2019

国立大学法人 福島大学概要

NATIONAL UNIVERSITY CORPORATION FUKUSHIMA UNIVERSITY OVERVIEW AND STATISTICS



あなたの学びが 地域の力になる

---- Since 1949 ---70th ANNIVERSARY

Contents

目次

はじめに

1… 学長メッセージ

Message from the President

2… 中井プラン 2021 〈改訂版〉 Revised Edition of Nakai Plan 2021

特集

3… 福島大学創立 70周年記念事業

4… 福島大学ニュース
Fukushima University News

組織

6… 沿革略

Chronology

8… 組織機構図

Organization Structure

8… 運営組織図

Governing Structure

9… 学群·学類·研究科·学系 Educational and Research Systems

国際交流 …14

International Exchange

役員等

16… 歴代学長

List of Former and Current Presidents

17… 役職員

Administrators

17… 経営協議会委員

Management Council

18… 教育研究評議会評議員

Education and Research Council

18… 役職員数

Number of Executives, Faculty and Staff

学生

19… 入学志願者及び入学者

Number of Applicants and Enrolled Students

19… 学生の定員及び現員

Number of Students

20… 卒業生数及び修了生数

Number of Graduates

22… 卒業生就職状況

Employment After Graduation

23… 外国人留学生数

Number of International Students

23… 奨学生

Scholarship Students

23… 附属学校の定員及び現員

Off-Campus K-12 Schools

財務

24… 収入•支出決算額

Closing Accounts: Revenue and Expenditure

25… 科学研究費助成事業

Grants-in-Aid for Scientific Research

25… 外部資金

Funds from Other Sources

学術刊行物 …26

Academic Publications

施設

26… 学内施設等

Campus Facilities

31… サテライト等 Satellite etc.

atellite etc.

32··· 土地• 建物面積 Properties

Properties

33… 建物配置図

Campus Map

36… 部局等の所在地案内図

Location of Offices

37… 部局等の所在地及び電話番号

Contact Addresses

福島大学公式マスコットキャラクター「めばえちゃん」



福島県阿武隈高地の深い森に棲んでいた木の妖精。

2011 (平成23) 年3月のある日、双葉郡から福島市へ移動する車の列に付いて、知らず知らずのうちに福島大学にたどり着いていました。うつくしまふくしま未来支援センターに住み着き活動を見ているうちに、福島県のみんな、特に子ども達を力づけるため活動したいと決意し、2013 (平成25) 年3月11日、センター長から47人目のセンター員として辞令を受けました。

その後、うつくしまふくしま未来支援センターのみならず、福島大学の取り組みを幅広く地域社会に広報するなどの活躍が認められ、2017 (平成29) 年4月に「福島大学公式マスコットキャラクター」として任命されました。

・年 齢:4歳

・性 別:女の子

·誕生日:4月7日

・出身地:福島県阿武隈高地

・お仕事:福島っ子の応援、福島県産品の PR 福島県の復旧・復興のお手伝い 福島大学の PR





「平成の時代」は終わりを告げ、「令和の時代」が始まりました。

2019 (令和元) 年は、福島大学創立70周年の年であると同時に、新生福島大学の元年でもあります。すなわち、県民の長年の悲願であった農学群食農学類が開設でき、福島大学は、人文社会 (人間発達文化学類、行政政策学類、経済経営学類)、理工(共生システム理工学類)、農(食農学類)といった分野をもつ総合大学に発展し、また、この3年間をかけ全学的に検討してきた大学教育改革・「福島大学の新教育制度2019」が始まる年でもあります。

この間、多くの関係者のご尽力、そして地元からの様々かつ多大なご支援をいただき、新生福島大学を形づくることができたことに改めて御礼申し上げます。

福島大学は、第3期中期目標において、東日本大震災と福島第一原発事故からの学びを活かし、「新たな地域社会の創造」に貢献できる"地域と共に歩む人材育成大学"としての使命を果たすとともに、「21世紀的課題」が加速された福島における中核的学術拠点として、一層の発展をめざすことを謳っています。

東日本大震災と福島第一原発事故に起因する「福島の課題」(地域・コミュニティの再生、産業振興、医療・福祉の充実、教育の再生)は、わが国が抱える「21世紀的課題」といえます。こうした現代社会におけるさまざまな課題(三正解のない問い)にチャレンジできる人材を育てたいという想いから、「問題解決を基盤とした教育」(「福島大学の新教育制度2019」)への転換を図りました。

また、震災直後の2011 (平成23) 年4月に「うつくしまふくしま未来支援センター (FURE)」を立ち上げ、本学の専門 知を活かして被災者・被災地域の支援活動を行ってきました。FUREは、これまでの活動を継続するとともに、FURE の農・環境復興支援部門は農学群食農学類へ引き継がれ、10年~20年先を見越した息の長い支援活動を展開していきます。

さらに、2013 (平成25) 年7月に設置した「環境放射能研究所 (IER)」については、この4月から、大学院共生システム 理工学研究科の中に「環境放射能学専攻」(修士課程)が設置され、そして、文部科学省の「共同利用・共同研究拠点」に認定されるなど、放射能の環境動態的研究の国際研究拠点としての歩みを着実に進めています。

新生福島大学は、あらためて、「地域と共に歩む人材育成大学」としての使命をもって、福島の未来のために教職員 一同邁進していく所存です。引き続き、地域と共に歩む福島大学にご支援いただけますようよろしくお願いします。



中井プラン 2021 〈改訂版〉

~ 「地域と共に歩む人材育成大学」の発展をめざして~

地域と共に歩む人材育成大学

福島大学は、創立以来、福島の地において、教育、産業、行政など 広く各界へ専門的人材を輩出し、自由・自治・自立の精神に基づき、 文理融合の教育・研究を推進することにより、地域に存在感と信頼 感ある高等教育機関としてその使命を果たしています。

福島大学は、震災・原発事故からの学びを活かし、「新たな地域社会の創造」に貢献できる"地域と共に歩む人材育成大学"として使命を果たすとともに、「21世紀的課題」が加速された福島における中核的学術拠点として、一層の発展をめざします。

01 教育

地域課題に創造的に取り組むことのできる人材の育成を推進します。

教育改革の推進

・「「文理融合」を発展させる「問題解決を基盤とする学習」」を教育理 念とし、現代社会における多様な背景を踏まえた教育改革を進め ます。

教育改革推進のための組織整備

教養教育,専門教育,教職教育等,本学が取り組んでいる教育活動を全般的に点検し,教育改革を推進するための組織を整えます。

入試改革の推進

・学生が社会で自立して活動していくために必要な力(学力の3要素)を適正に判断する入試制度を構築するとともに、その力をさらに伸ばして社会に送り出すことを目指します。

「21世紀的課題」に対応する教育プログラムの整備

- ・「ふくしま未来学」を本学にしかできない特修プログラムとして発展させ、復興を担える新たな人材育成機能を充実させます。さらに、「ふくしま未来学」の学習成果をもとに、若者の地元定着を促進することを目指します。
- グローバル人材育成に対応した教育プログラムを構築し、社会の グローバル化に応える教育活動を推進します。
- 震災後の福島県固有の教育課題に対応した教員養成機能の高度化 を図ります。
- ・震災後の食と農業に係る安全への問題に対応できる, 学際的な思考力と高いマネジメント能力を備えた専門人材養成を推進します。
- ・理工系人材育成機能の強化を図るとともに、再生可能エネルギー 分野の人材育成を推進します。
- ・環境放射能研究所の研究実績を人材育成に活かします。

基盤教育の充実と質保証の検証

- ・アクティブラーニングを採り入れ、人材育成をさらに強化します。
- ・共通(教養)教育を基盤教育として発展的に見直すとともに、学生の意欲に応える専門教育を追求します。
- ・夜間主コースの役割を明確化し、制度の見直し、運営体制の整備 を行います。

学生の学習環境の整備と経済的支援

- ・老朽化した施設,設備を計画的にリニューアルします。
- ・附属図書館の自学習スペース(ラーニング・コモンズ)での学習支援を充実させるとともに、その他の自学習スペースの整備についても引き続き追及します。
- ・給付型の奨学金である「しのぶ育英奨学金基金」を充実させるとと もに、学生生活への支援のための「学生教育支援基金」を継続的に 発展させます。

02 研究

福島における研究拠点大学として使命を果たします。

「21世紀的課題」が加速された福島での課題への積極的な取り組み

・少子・高齢化の進展、コミュニティ崩壊、エネルギー問題など、 震災・原発事故後に福島において加速化されたこれらの課題は日 本全体の課題でもあるため、本学は積極的に関わり、これらの課 題解決に資する研究を推進するとともに、その研究成果を発信し ます。特に、国家的課題である廃炉に関する研究、福島県の復興 のための主要施策の一つである再生可能エネルギー研究に積極的 に取り組みます。

環境放射能研究所による国際的な環境放射能動態研究の推進

・海外研究者を積極的に招聘するなど,環境放射能研究所の体制・機能を強化し,環境放射能分野における国際的先端研究拠点とし

て整備を進めます。また,環境放射能研究所の共同研究拠点化を めざし,その成果を地域に還元するとともに世界に発信します。

イノバティブ・ラーニングラボラトリ(ILLab) による

「未来創造型教育」の構築

・イノバティブ・ラーニングラボラトリにおいて、OECD東北ス クール及び地方創生イノベーションスクールの活動により得られ た経験・知見を、新たな人材育成プログラムの開発研究へと発展 させます。

外部機関との連携による研究の活性化

・地方創生を目指し、地域の自治体、民間企業及び他大学等との連携による共同研究・受託研究を進めることで、研究を活性化します。

03 社会貢献

福島創生の中核的な知の拠点として貢献します。

地域の中核的な知の拠点

・福島県及び地域社会が抱える課題の解決に貢献する活動を積極的 に行い、社会の活性化及びイノベーションに基づく産業の成長に 貢献します。

うつくしまふくしま未来支援センターの発展的改組

・中長期的な視点にたち、うつくしまふくしま未来支援センター (FURE)を改編し、復興や振興に資する組織として一層発展させ、地域に寄り添う支援活動を継続します。

福島県・国等との密接な連携による復興への貢献

・福島県復興計画や国によるイノベーションコースト構想などを踏まえた活動に積極的に関わり,福島創生の一翼を担います。

04 教育研究組織の整備

社会ニーズに合致した教育研究組織を整備・充実します。

食農学類の創設

・震災後、食と農業に係る安全への問題から、福島県における農学 系の専門的人材養成の必要性を望む声が高まっていることをうけ、 平成31年に食農学類を創設します。

「地域農業の諸課題に対応できる学際的な思考力と高いマネジメント能力を備えた専門人材の育成」と、「農業生産性の向上や農産物の高付加価値化等に関わる技術開発など高度な研究」を担う教育研究システムを構築します。

教職大学院の設置

・平成29年度に開設する教職大学院において、震災後の福島県固有 の教育課題に理解を深め、幅広い視野を持った教員(ミドルリー ダー)を養成し、福島県の教育の充実を目指します。

大学院既存研究科の再編

・食農学類設置及び教職大学院設置を契機に、地域ニーズを踏まえ た研究科の再編をします。

入学定員の増減,現専攻の改廃,新専攻の設置も視野に入れて必要な再編を行います。

既存学類の見直し

・食農学類の設置を契機に、既存4学類の在り方を見直し、大学全体として魅力ある教育研究組織体制を構築します。

05 管理運営

「オール福島大学」で大学改革を実行します。

- ・全教職員が情報を共有し、一人一人が役割を自覚し、やりがいを 感じ、活躍できる職場環境をつくります。
- ・[IR 推進室]を設置し、本学の業務に関する客観的データの収集と 分析を図り、恒常的な大学改革を推進するための活動を行います。
- ・役員会・教育研究評議会・全学各種委員会等の会議運営を見直し、 理事・副学長・副学長補佐の体制に基づき、責任と権限を明確に し、効率的な管理運営を行います。
- ・「オール福島大学」をモットーに、教育研究院において教員人事管理を全学一元的に行います。
- ・新たな人件費管理の手法の導入による学長裁量経費等の確保により、戦略的な資源配分ができる環境にします。
- ・本学の財政状況を見通しながら、総合的な財務戦略機能を高め、 社会のニーズと変化に柔軟に対応できる財務構造にします。
- ・福島大学創立70周年(2019年)の記念事業に取り組みます。

令和元年、福島大学は創立70周年

福島大学創立70周年記念事業

「ファンを、味方を、応援団を作って、たくさんの人とつながる。」を コンセプトとして掲げ、より学内外に福島大学を知ってもらうための 活動を展開しています。これからも皆さんに愛される福島大学で あるために地域と共に歩んで参ります。

令和元年5月 開学記念日イベント



S 棟前広場にて人文字を撮影



各界で活躍されている卒業生や同大学にゆかりのある方々から 広く福島大学をアピールしてもらい、知名度やイメージの向上 を図ることを目的としています。



和合 亮一 様 詩人 中原中也賞他各賞



加藤 博敏 様



三井田 健 様 熊明電舎社長



中村 文則 様作家 芥川賞他各賞



渡邊 博美 様福島ヤクルト㈱社長



堀下 さゆり 様シンガーソングライター



ブロンズ像「峰」寄贈式



ANNIVERSARY

(V



めはえらゃん ゆるキャラグランプリ出場 イメージソングを収録した CD

2018

主な記念事業

4月…… 創立70周年記念ロゴマーク作成

6月…… 創立70周年記念特設サイト開設

7月…… リノベーション基金設立

8月…… 福島大学公式マスコットキャラクター「めばえちゃん」が

ゆるキャラグランプリに出場

10月……・キャッチフレーズ「あなたの学びが、地域の力になる」が決定

・福島大学公式マスコットキャラクター「めばえちゃん」イメージソング決定

・ふくしまの想いを届けよう「食農マルシェ」開催 (文部科学省庁舎前「霞テラス中央広場」にて)

12月…… 福島大学教職員OB会「けやき会」設立



70 周年記念誌『ことだま』



ふくしまの想いを届けよう「食農マルシェ」





3月……・創立70周年記念誌「ことだま」発刊

・金谷川キャンパス街路灯フラッグ設置

5月…… 開学記念日イベント開催

10月…… (予定) 創立70周年・食農学類設置記念式典・祝賀会開催

11月…… (予定) 校友会(愛称:福島大学ファミリー会)設立



福島大学OB会「けやき会」創立総会(集合写真)



金谷川キャンパス街路灯フラッグ



福島大学創立70周年記念式典開催のお知らせ

【開催日】2019年10月16日 (水) ※予定 【会 場】福島市内

福島大学リノベーション基金のご案内

福島大学創立70周年記念事業のご寄附を受け付けています https://www.fukushima-u.ac.jp/ donation/renovation/

福島大学70周年記念特設サイト

70周年記念事業内容の詳細はこちらから https://www.fukushima-u.ac.jp/70th/



NEWS 福島大学ニュース FUKUSHIMA UNIVERSITY

新生福島大学がスタート ∼福島の復興・再生に向けて全学再編∼

福島大学は「中井プラン2021〈改訂版〉」に基づき、①農学系教育研究組織の設置、②既存学類の見直し、③入試改革を含む教育改革を柱とした「三位一体の改革」を推進し、2019(平成31)年4月に全学を再編しました。

東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故による未曽有の大震災により、福島の復興・再生には今後数十年かかるとされています。震災以降、重要な役割を果たしてきた本学の機能をさらに強化するため、「三位一体の改革」として、既存の教育研究組織のブラッシュアップと理工農系人材育成の強化を目指す教育研究組織改革と、震災・原発事故からの学びを生かして「問題解決を基盤とした教育」への転換を図る教育改革とを一体的に実施し、令和という新しい時代とともに、新生福島大学がスタートしました。



▶ 新教育制度2019を策定 ~問題解決を基盤とした教育への転換~

福島県は東日本大震災および東京電力福島第一原子力発電所事故の被災地として、21世紀の課題を他よりも一足先に経験した地域ということができます。加えて、世界的な人口増加や我が国の人口減少、それらに伴う経済問題や資源問題、環境問題、一方のグローバル化、テクノロジーの加速度的な発達、などの複雑で複合的な課題を解決するためには、教育の在り方を転換しなければなりません。予め準備された答えを探すのではなく、現実から学び、粘り強く問題を探究し、学生自身が問題解決のプロセスに参加することが必要です。

そのため、下記の教育理念を掲げ、「福島大学の新教育制度2019」を策定し、2019(令和元)年度から教育改革を実施しました。

福島大学の教育理念

福島大学は、これからの大きな社会の変化に主体的に対応し、 新たな社会形成に貢献するため「解のない問題にチャレンジできる人材」を育成することを教育の目的とします。そのために教育 理念を「問題解決を基盤とした教育」へ転換します。



むらの大学



- 農学群 食農学類を開設 ~一期生108名が入学~

福島の農業の再生・復興を目指し、福島市、福島県、JA五連など、県内各自治体や関係機関等からの多大な支援を受けて、2019(平 成31)年4月に福島大学農学群食農学類を開設しました。

農学を総合的・実践的に学び、福島県をはじめ、21世紀の食料・農林業・地域社会が直面する諸課題の解決に貢献できる知識・技能 と応用力を備えた人材を養成することを教育目標として掲げています。本学類の特徴は、食と農をつなぐ「農学専門教育」と福島県全域 をフィールドとした[農学実践型教育]にあります。農地である現場を重視し、1年生から農場実習を行うとともに、4年間を通して地域 実践型教育を進めていきます。



農・林・畜産業など 多様な担い手の協力

福島県全域がキャンパス! | 「農学実践型教育」(2年次後期・3年次選年)











特

集

地域農業系 / 農業経営学 協同組合学 選連系 / 食品マーケティング語 フードシステム鍵

➡ 共同研究拠点が始動・大学院環境放射能学専攻開設 ~環境放射能研究所~

福島大学環境放射能研究所を含めた6つの機関が、放射性物質の移行過程の研究解明とその影響を評価するとともに、福島の環境回復 の様々な課題の解決に資することを目的とした、機関横断的連携による「放射能環境動態・影響評価ネットワーク共同研究拠点」を設置し、 文部科学大臣の認定を受け、2019 (平成31) 年4月から活動を開始しました。2019 (令和元) 年5月23日にはSATREPS(地球規模課題対応 国際科学技術協力)シンポジウム「チェルノブイリと福島の避難区域における農業および水分学的調査研究」を開催し、2017 (平成29)年 度より引き続き福島大学・筑波大学・福島県立医科大学の3大学共同でチェルノブイリの環境回復に資する研究と技術支援を行っています。 また、環境放射能研究所の研究成果を活用し、人材育成を通し社会へ還元することを目的に、2019(平成31)年4月に大学院共生シス テム理工学研究科に環境放射能学専攻(修士課程)を開設しました。





SATREPS シンポジウム

「ふくしまの想いを届けよう! 福島大学 食農マルシェ」開催

福島大学は、文部科学省庁舎前「霞テラス中央広場」で「ふくしまの想いを届けよう!福島大学食農マルシェ」を同省との共催で2018(平 成30)年10月31日に開催しました。

食農マルシェは、東日本大震災による地震・津波被害、東京電力福島第一原子力発電所事故による放射線被害、さらに風評被害と いう複合災害に直面した福島で学ぶ学生と地元の生産者(農家)が協働し、安全・安心な農産物や加工品などの試食・頒布・販売を行い、 生産者と消費者との交流の場を作り、福島県産品の風評被害の払拭や福島の復興へ繋げることを目的に実施しました。

学生の実践的な学びを学外に披露し、次世代の被災地復興を担う人材育成機関として宣伝するとともに、2019(平成31)年4月に開設 された農学群食農学類や大学院共生システム理工学研究科環境放射能学専攻についてもPRしました。















明治 7.9 福島師節 学校講習所

Fukushima

組

織

Normal School

明治 9.1

福島師範

伝習校

Training School

Fukushima

明治 10.2

師範学校

福島第二号

師範学校

福島第三号

師範学校

Fukushima 1st

Normal School

Fukushima 2nd

Normal School

Fukushima 3rd Normal School

福島第一号

明治 19.8 明治 11.3 福島師節 福島尋常

学校

Fukushima

Normal School

師範学校

Fukushima Ordinary Normal School 明治 20.3

福島県尋常 師範学校

Fukushima Prefectural Ordinary Normal School 明治 31.4

福島県 師範学校

Fukushima Prefectural Normal School

Fukushima Normal School

昭和 18.4

福島師節

学校

大正 12.4

福島県女子 師範学校

Fukushima Prefectural Women's Normal School

大正 10.12

福島高等 商業学校

Fukushima Higher Commercia School

昭和 10.4

専門学校 Fukushima College of Economics

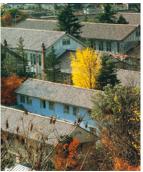
福島経済

昭和 19.4

Fukushima University 昭和 24.5 設置 /平成 16.4 設立 国立大学法人



旧浜田町キャンパス



旧森合キャンパス

大正 9.10

福島県立 実業補習 学校教員 養成所

Fukushima Prefectural Training Center for Supplementary Vocational School Teachers

福島県立 青年学校 教員養成所

Fukushima Prefectural Young Men's Training Center for School Teachers

昭和 19.4 福島青年 師範学校

Fukushima Young Men's Normal School for School Teachers

1949(昭和24)年5月31日, 法律第150号国立学校設置法により, 福島師範学 校・福島青年師範学校・福島経済専門学校の3校を包括して、学芸学部と経済学 部の2学部を持つ福島大学が設置されました

学芸学部(1966(昭和41)年4月に教育学部と改称)は市内浜田町に、経済学部は市内森合の2つのキャンパスに分散していたため、1979(昭和54)年から1981(昭和56)年にかけて現在の金谷川の地に統合移転しました。1987(昭和62)年10月に行政社会学部を増設し、2004(平成16)年10月、国立大学法人化の中で理工学群共生システム理工学類を創設するに伴い、学部制から学群・学類・経済制造、上の豊原原にました。 学系制へと全学再編しました

旧3学部を継承した3学類を人文社会学群としてくくり、理工学群とともに2 学群4学類の教育組織を実現するとともに、全教員が参加する研究組織として12 の学系(2019(令和元)年現在は13学系)を構築しました。また、人文社会学群は、 の子宗(2017(日本)が日本成立は「日子宗)を開業して、を行う、人文社会子科は、 伝統ある社会人教育を継承して、夜間主コース(現代教養コース)を設けました。 大学院についても既存3研究科とともに、2008(平成20)年4月には共生システム理工学研究科を発足させました。そして、2010(平成22)年には同研究科に博士後期課程を、2017(平成29)年には人間発達文化研究科に教職実践専攻(教職 大学院)を設置するなど充実した教育・研究を推進しています

2019(平成31)年4月には,新たに農学群食農学類を開設し,3学群5学類の 総合大学として生まれ変わりました

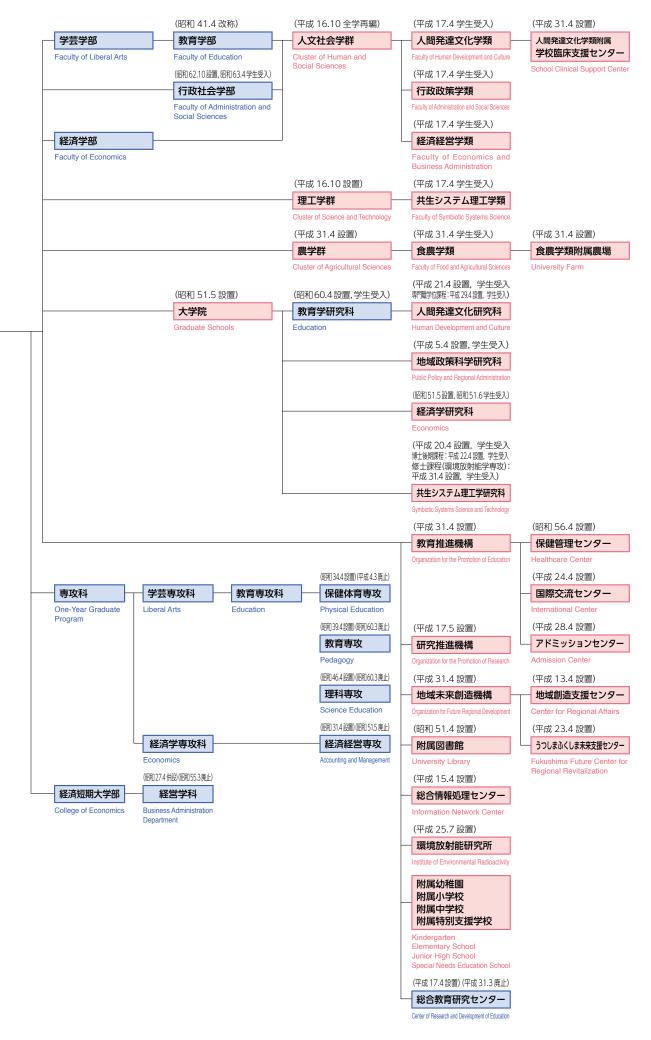
また,現代教養コースは,「行政政策学類夜間主」として社会人教育に特化した 夜間主コースに再編しました。

大学院も,大学院共生システム理工学研究科の中に環境放射能学専攻を設置し, 環境放射能研究所の研究成果を人材育成にも生かしています。



移転当時の金谷川キャンパス







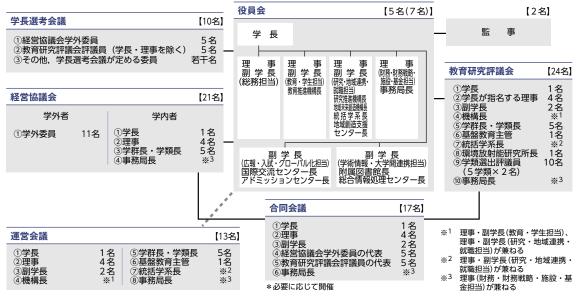
組織機構図

ORGANIZATION STRUCTURE



運営組織図

GOVERNING STRUCTURE



学群・学類・研究科・学系

EDUCATIONAL AND RESEARCH SYSTEMS

学群・学類(教育組織 Educational Systems)



福島大学では,教育組織と研究組織を分離した 「学群・学類・学系制」を導入し、教育や研究にお ける教員の相互交流を推進している。人文社会学 群に「人間発達文化学類(旧教育学部)」「行政政策 学類(旧行政社会学部)」「経済経営学類(旧経済学 部)]の3学類を、理工学群に「共生システム理工 学類」を, 農学群に「食農学類」を置いている。人

> 文社会学群には社会人教育を担う「行政政 策学類夜間主 | を設置している。

組

人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences

人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture

生涯を通じた学びや人の成長を支える人材を育成

人間発達文化学類では、生涯にわたる人間の発達を個人・社会・文化との関わりにおいて支援していく人材の養成を目指 しており、学校教員をはじめとして、社会の様々な分野で活躍する教育関係者、人間発達の支援者を育てる。学生は、自ら の興味・関心や目指す進路に応じて、1年次から専門のコースに所属し、各コースの用意するプログラムを選択して学ぶ。 この学びにより、専門に関する確かな知識・技術と実践的な応用力を身につけることができる。各種免許・資格等のうち、 保育士・幼稚園教員は心理学・幼児教育コースで,特別支援学校教員は特別支援・生活科学コースで,小学校・中学校・高 等学校教員は全コースで養成している。

教育実践コース	学校現場で子どもの学びを支え,確実な成長を助ける学校教員として求められる実践力 をつけることを目指す
心理学・幼児教育コース	人の行動・心理についての知識を得て,科学的手法により研究を行う心理学と,乳幼児 の発達を学び,幼児期にふさわしい経験を探る幼児教育について学ぶ
特別支援・生活科学コース	知的障害・肢体不自由・病弱などサポートを必要とする子どもたちの発達支援や家庭・ 地域社会に関わる生活科学の基礎について学ぶ
芸術・表現コース	芸術の意義を理解し、音楽や美術に関わる力量を理論的、実践的に身につけるための学 びを行う
人文科学コース	言語や文学, 地域や社会のあり方, その歴史や思想など, 文化について広く深く学び, 地域の文化を継承し, 発展させていく力を養う
数理自然科学コース	身近な自然や先端的課題の中から数学や自然科学に関わる諸問題を見いだし,それらを 探究的に解決する学びを行う
スポーツ健康科学コース	スポーツ技能の向上と指導力を高め,生涯にわたるスポーツライフの実現と健康福祉に ついて学ぶ

TOPICS

福島の教育的課題に取り組む

平成26年度から「学校教育支援実習」を新たな実践実習科目として設定し た。これは、学校ボランティア活動をもとに学校での教育活動を支援しな がら子どもたちへの理解を深め、現場の課題に取り組んでいくものである。 また、放射線と健康に関する基礎的知識や復興教育に携わる際の実践的知 識と心構えなどを学ぶ「復興教育学」も開講している。本学類では、このよ うな学びや実践を通して福島の教育的課題に取り組んでいける力量の向上 を図り、福島の次世代を育てる学校教員の養成に努めている。

学類生は大学での様々な学びをもとに、双葉郡の新たな教育を創造する 取り組みにも積極的に関わって活躍している。



ふたば未来学園高校での実習支援活動



行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences

地域や人々の暮らしの貢献へ学際的・実践的に取り組む

行政政策学類は、法・地域・行政・社会・文化等学際的な観点から、地域社会が直面している諸課題を学び、地域の人々や自治体等様々な主体とともに実践的な学びを得て、新しい地域社会づくり、及び地域社会の活性化に貢献する主体的な人材を養成する。また、本学唯一の社会人教育の夜間主を設けており、世代間の価値観の融合を学びに活かしている。これまで、地方・国家公務員をはじめ、様々な公共部門での職業人を輩出している。

地域政策と法コース	法や行政の仕組みを知り、政策づくりから見直しまでの一連のプロセスに取り組む
地域社会と文化コース	地域社会と文化形成にかかわる幅広い知識を習得し,新しい地域づくりを提案し実践を めざす
夜間主(社会人教育)	柔軟なカリキュラムで「学び」と「社会人としてのキャリア」を支える(コースは昼と同様)

TOPICS

考古学実習での発掘調査

行政政策学類には、専門演習の一つとして考古学ゼミ、そして実 習科目に「考古学実習」があり、年間を通し考古学に関わる屋内外の 活動を行っている。

その一環として、夏休み期間には発掘調査を行う。担当教員の専門性から、主に福島県内の古墳の発掘を継続的に行っており、教員の指導のもと、ゼミ生と実習生が総力を挙げて取り組んでいる。発掘は共同作業の賜物であり、経験などに応じながら参加者それぞれが重要な役割を担っている。また、「掘って終わり」ではなく、調査後には出土品の整理や図化、図面や写真の整理等があり、それらをまとめ年度末に「発掘調査報告書」として刊行し、全国の大学や研究機関に送付している。

こうして経験を積んだ学生の中の少なくない数が、卒業後に自治 体等の文化財専門職に採用されており、東北をはじめ各地で活躍し ている。





A THE STATE OF THE

須賀川市団子山古墳の発掘調査風景

経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration

100年の実績と未来への革新、福大経済

経済経営学類は、旧制福島高等商業学校以来の100年の実績を未来においてより輝かしいものとすべく革新を続けている。4月からの新体制では、経済学コース、経営学コースの2コースに加え、両コース横断的なグローバル・エキスパート・プログラムを設定し、両コースで学ぶ知識、技能を世界のステージで応用できる人材を育成する。2コースの下には、学生の多様な興味関心と将来の進路に対応すべく、4つの履修モデルを設定している。

経済学コース	現代の経済社会を理解し、経済の理論と応用に関わる専門的知識・能力を修得させる
経営学コース	現代の経済社会を理解し、地域経済と経営、会計と金融の専門的知識・能力を修得させる

TOPICS

グローバル・エキスパート・プログラム

当プログラムは、経済経営学類生が自ら海外に渡航し、渡航先における経済問題に直に触れ、その解決について検討するプロセスを強く奨励している。経済経営学類は、これまでも文科省の世界展開力強化事業でトルコの大学と学生交流を行い、また学類専門科目として海外インターンシップを実施、テキサスのヒューストン市役所での研修に学生を派遣してきた。その他の世界数か国に渡航する海外研修科目では、渡航先で「食」や「観光」に関する共同調査を行い、その成果を市民向けイベントで発表している。グローバル・エキスパート・プログラムはこれらの個々の学習プログラムを統合し、座学の外国語科目やグローバル関連講義を組み合わせて上記プログラムの趣旨に沿う認定基準を作成した。基準を満たした学生には就活等にも利用可能な認定証を交付し、学習意欲の向上を促進する。



世界展開力強化事業 トルコ エーゲ大学にて

共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science

異分野の専門家とも協働できる人材の育成

共生システム理工学類では,人・産業・環境の『共生』に関わる多様な知識と広い視野,および実践的研究経験をもち,現代社会や地域の問題を『システム』科学的にとらえ,その解決に主体的に寄与できる『理工』系人材を育成します。

1年次では幅の広い理工基礎教育を学び、2年次からは9コースの専門分野に分かれて深く学び、3年次後期からは研究室に配属されて演習や卒業研究を行います。

数理・情報科学コース	情報社会に貢献できる数理科学・数学,情報科学を学ぶ
経営システムコース	経営の諸問題を整理し工学的手法で解決する方法を学ぶ
物理・システム工学コース	ものや技術の創出に関わる物理や機械・電気工学を学ぶ
物質科学コース	先進的なものづくりのための物質・材料関連分野を学ぶ
エネルギーコース	持続可能な社会のための省・創・蓄エネの技術を学ぶ
生物環境コース	生物と環境の関係,自然史,生物保全の関連分野を学ぶ
地球環境コース	地球環境の現象を解明し問題解決を目指す科学を学ぶ
社会計画コース	持続可能な社会の構築を目指す総合的な計画方法を学ぶ
心理・生理コース	心の働きや脳の仕組みを心理学や生理学から学ぶ

TOPICS

DNA解析で明らかにする生き物の意外な真実

野生生物のDNAを調べることによって、その生物の生態や辿ってきた歴史など、生き物の実態を明らかにする研究を行っている。学生の卒業研究を中心に多様な研究テーマがあり、「80年前に福島で発見され、すぐに絶滅してしまった植物は、どこからやってきたのか?」、「震災後に急増したイノシシは、報道のようにブタとの雑種なのか?」、「親から子へDNAが受け渡されるときに、どれぐらいの確率で配列が変化するのか?」等が最近のホットなトピックである。学生と教員、各地の大学や研究所の共同研究者が一緒になって、誰も知らなかった生き物の真実を明らかにし、世界に向けて発信していく。一連のプロセスには大学ならではの緊張や興奮、驚きが詰まっている。これまで多くの学生がその成果を学会や論文で発表し、科学の歴史にその名を刻んできた。そしてさらに新しい真実を見出すべく、今日も研究に取り組んでいる。



組

織

イノシシの筋肉からのDNA抽出と顕微鏡下での 種子解剖の様子

農学群 Cluster of Agricultural Sciences

食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences

食と農をつなげて科学する

「農学専門教育」と「農学実践型教育」の2つの柱からなる農学教育により、実践的に農学を学び、食と農の課題に幅広く取り組む力を養います。

食品科学コース	農産物の高付加価値化を学ぶ
農業生産学コース	農産物の高品質化を学ぶ
生産環境学コース	持続的な農林業のための環境管理を学ぶ
農業経営学コース	魅力的な農業経営の確立を学ぶ

TOPICS

農場基礎実習

入学後すぐ1年生から農場実習を開始する。大学の農場で稲、野菜、果樹、花卉を栽培し、作物栽培に必要な技術や管理方法に関する知識を習得する。播種、定植、摘果、肥培管理、病害虫管理、収穫・貯蔵等の基本的な作業を学ぶとともに農業機械や農機具の取り扱いについても学修する。この農場基礎実習を通して農業の基礎を身に付け、2年生以降の現地での実践につなげる。



温室での実習



人間発達文化研究科 Graduate School of Human Development and Culture

地域の抱える課題を克服する「人材育成のエキスパート」を養成する。

人間発達文化研究科は、多様な現代的教育課題に対応するため、今日、必要とされる高度な知識・技術を持って人材育成 を促進させる<人材育成のエキスパート>を養成していくことを目的とする。同研究科は3専攻から構成されている。

いずれの専攻も大学院への進学者の教育とともに,県教育委員会の協力のもと現職教員研修の場としても機能し地域社会 に貢献する。とくに学校臨床心理専攻では昼夜開講制をとり、社会人を含め多くの学生が研究を進めている。

教職実践専攻 (教職大学院)	・ミドル・リーダー養成コース ・教育実践高度化コース ・特別支援教育高度化コース	高度に学び続ける教員の資質・能力を備え、理想とする教員像と自らの役割を常に問い続け、教育課程を含む学校のマネジメント経験を積みながら教師力を向上させていく<教員のミドル・リーダー>を養成する。
地域文化創造専攻	・人間発達支援領域 ・日英言語文化領域 ・地域生活文化領域 ・数理科学領域 ・スポーツ健康科学領域 ・芸術文化領域	修士レベルの文化的専門性を基盤に地域社会の多様な諸課題を解決するために必要な学際的コーディネート力を獲得し、さらにその力を次世代の創出に不可欠な人材育成力へと連動させる<地域支援エキスパート>を養成する。
学校臨床心理専攻	・臨床心理領域 ・学校福祉臨床領域	自立支援・発達支援・社会支援の専門的知識とスキルを持つ<発達支援エキスパート>を養成する。

地域政策科学研究科 Graduate School of Public Policy and Regional Administration

地域政策・地域社会を科学的に探究し、諸問題の解決へ学際的に挑む!

本研究科5つの履修分野の教育・研究に加え、各院生の研究テーマを他分野の価値観や手法と有機的に統合させて、地域 の多様な政策的課題に一層高度なレベルで対応できる人材を養成する。社会人も積極的に受け入れ、社会人の専門的能力の 向上を図ることで、地域社会の発展に寄与する。政策立案や新しい地域社会の形成のため複数の分野の教員指導の下、課題 の解決を具体的に研究する。

地方行政	行政学・政治学の基礎理論及び地方自治体の行政を具体的な制度や実態に即しながら法的・政治的側面から研究 する。
社会経済法	地域社会における社会的・経済的諸問題を法的側面から理論的に研究する。
行政基礎法	地域の行政の基礎となっている法制度や,その運用の実態を理論的な見地から探究する。
社会計画	社会の基本構造及びそれに基づく地域社会の構造・問題把握を踏まえ,地域社会の再建,活性化に不可欠な社会 計画について,特にそれを政策化する視点から研究する。
地域文化	地域の生活を基礎とする地域社会の諸側面を,地域文化として総括する方法について研究するとともに,社会情報について理論的かつ実証的に研究する。

経済学研究科 Graduate School of Economics

経済学・経営学の専門知識の習得と研究能力の養成を目指す。

本研究科には、経済学専攻・経営学専攻の2つの専攻がある。また、テーマ別に編成された科目群であるプログラムを設 置している。従来の修士論文を執筆するコースと並んで,社会人の学び直し教育に対応すべく実務との関係を意識した課題 研究コースを設定している。昼夜開講体制や長期履修制度、土日開講、集中講義、外部講師による講義科目の充実など、有 職者の学びを支援する諸制度も整備している。

	修士論文コース	課題研究コース	
経済学専攻	<地域産業復興プログラム> 地域産業復興の担い手となるエキスパートを養成		
栓湃子等以	<グローカル政治約グローカル政治(グローカルな視点で地域と世界)	<グローカル政治経済学プログラム> グローカルな視点で地域と世界をつなぐエキスパートを養成	
経営学専攻	<会計税務プログラム> 高度な専門知識を有する次世代の会計専門家を養成		
栓呂子等以		<ビジネスキャリア・プログラム (BCP)> 経営リテラシー・実践的な分析手法を学ぶ	

理工学的問題解決を通して持続可能な社会の構築に貢献する

学士課程で培われた知識や技術をさらに進化させ,科学技術の進化に適応する高度で広範な教育研究を提供する福島大学 大学院共生システム理工学研究科共生システム理工学専攻修士課程を2008(平成20)年度に開設しました。年次進行で, 2010(平成22)年度からは博士後期課程を開設(修士課程は博士前期課程と改称)し、2019(平成31)年度には共生システム 理工学専攻に加えて環境放射能学専攻の修士課程を本研究科に開設しています。

共生システム理工学専攻 博士前期課程	数理・情報システム分野	数学,情報科学,経営システム工学,およびそれらを基礎とする数理・ 情報システム分野の研究
	物理・メカトロニクス分野	物理学,機械工学,電気電子工学,制御工学,およびそれらを基礎 とする物理・メカトロニクス分野の研究
	物質・エネルギー科学分野	化学,材料工学,化学工学,エネルギー工学,およびそれらを基礎 とする物質・エネルギー科学分野の研究
	生命・環境分野	生物学, 心理学, 地学, 気象学, 水文学, およびそれらを基礎とする生命・環境分野の研究
共生システム理工学専攻 博士後期課程	共生機械システム領域	人理解科学,メカトロニクス,情報技術を軸とした高度な機械システムに関する研究
	産業共生システム領域	資源材料・エネルギーなどの工学技術,数理情報,コンピュータ科学,産業政策,技術経営に関する高度な研究
	環境共生システム領域	環境のモニタリング,実践的な保全・浄化技術の開発ならびに改善 した環境の管理・計画に関する高度な研究
環境放射能学専攻 修士課程	生態学分野	生態学,生物学,またはそれらを基礎とする放射生態学分野の研究
	モデリング分野	地球科学,現象数理学,またはそれらを基礎とする放射能モデリン グ分野の研究
	計測分野	化学,物理学,機械工学,電気工学,またはそれらを基礎とする放 射能計測分野の研究

系 Researchers Department (研究組織 Research System)

新制度設計のもとに教育組織は学類として,研究組織は学系として位置付けられた。現在,13の学系が存在し, 各教員は自己の専門領域に応じていずれかの学系に所属し, 研究活動に従事している。各教員は学系を基盤に日々 研究交流を行っている。そして今日、大震災・原発事故後の地域社会の多様なニーズに応えることを重要課題と して意識し、学系プロジェクトや多様なプロジェクトを通して自治体の再生や支援、農林漁業や製造業の復興・ 再生、学校・教育支援などに関わっている。

人間・生活学系

Human Sciences

人間の存在、生活及びその発達について 多角的・総合的に理解するために, 倫理学 的・教育的・福祉的及び生活科学的観点か ら考察し、諸問題の有効な解決策を模索する。

心理学系

Psychology

人間の発達、行動、及び心理・精神的問 題について研究を進め、専門的知識を深め るとともに、研究成果を社会に還元する方 策を探る。

文学・芸術学系

Arts and Literature

文学・美術・音楽の近・現代化の研究, 東アジアの文化と教育の比較論的研究, ま ちづくりと芸術プロジェクトとの連携の研 究などを進め、地域還元をする。

健康・運動学系

Health and Sports Sciences

現代を生きる全ての人間に必要不可欠な 「身体リテラシー」に関して、スタッフの多 様な専門性を生かし、研究と教育に取り組 んでいる。

外国語・外国文化学系

Foreign Languages and Cultures

各国の言語・文化等について共同研究を 追求し、個人研究も含めた成果を公表する とともに, 地域還元の一環として地域社会 の諸活動を支援する。

法律・政治学系

Law and Politics

地域行政組織や社会的諸集団が直面する 再編と改革の課題や新たな地域での役割と 在り様に関して, 地域研究団体と協力して 総合的研究を行う。

社会・歴史学系

History and Society

「地域社会の総合的研究」。社会学、歴史 学の方法で、地域社会の構造と変動につき 研究する。共同研究を行い, 成果は地域社 会と共有したい。

経済学系

Economics

共同体や市場などの過去と現在を踏まえ た課題を世界・アジア・日本・地域の現場 からグローバル経済にふさわしい時代感覚 を持って研究する。

経営学系

Business Administration

東日本大震災によって大きな影響を被った地域社会 において、新たな産業を興し地域社会を再生するために [活力のある企業]が求められており、地域企業の活力を 生み出すための各種研究と成果普及に取り組んでいる。

数理・情報学系

Mathematics and Information Technology 数理. 情報. マネジメントの諸分野の知 見を融合することにより、現代の複雑な自 然・社会現象に関わる諸問題の分析・解決

機械・電子学系

Mechanical and Electronics Engineering

に向けた研究開発に取り組む。

メカトロニクス技術と心理学・生理学の 知見を融合することにより, 安全安心で快 適な生活を実現するための新しいシステム を開発する。

物質・エネルギー学系

Materials and Energy Sciences

材料・資源・エネルギーの観点から、機 能性物質の創製および応用研究を行うとと もに、地域の技術者・研究者との産官学連 携も目指す。

生命・環境学系

Life and Environmental Sciences

心理·生理, 生物多様性, 地球環境, 環 境放射能,食品科学,果樹園芸,健康教育, 社会計画などの分野で、世界に通用し、地 域に貢献する研究に取り組む。





国際交流

INTERNATIONAL EXCHANGE

海外協定校 International Partner Institutions

2019.5.1

国名	ional Partner Institutions 大学名	締結年月	2019.5.
Nation	University	Effective S	
	北京師範大学 Beijing Normal University	1990年12月11日	Dec. 11, 1990
中国 China	華東師範大学 East China Normal University	1995年7月1日	Jul. 1, 1995
	河北大学 Hebei University	1998年11月2日	Nov. 2, 1998
	中南財経政法大学 Zhongnan University of Economics and Law	2001年 3 月22日	Mar. 22, 2001
	西南交通大学 Sounthwest Jiaotong University	2011年9月1日	Sep. 1, 2011
	重慶理工大学 Chongqing University of Technology	2014年10月29日	Oct. 29, 2014
台湾 Taiwan	国立台北大学 National Taipei University	2007年4月3日	Apr. 3, 2007
	文藻外語大学 Wenzao Ursuline University of Languages	2017年 9 月28日	Sep. 28, 2017
	韓国外国語大学校 Hankuk University of Foreing Studies	2006年 3 月14日	Mar. 14, 2006
韓国 South Korea	ソウル市立大学校 University of Seoul	2011年 1 月27日	Jan. 27, 2011
	中央大学 Chung-Ang University	2014年11月19日	Nov. 19, 201
	培材大学 Pai Chai University	2018年11月6日	Nov. 6, 2018
	ベトナム国家大学ハノイ人文社会科学大学 Vietnam National University Hanoi College of Social Sciences and Humanities	2001年 6 月20日	Jun. 20, 2001
ベトナム Vietnam	ベトナム国家大学ハノイ自然科学大学 Vietnam National University Hanoi College of Science	2007年 9 月24日	Sep. 24, 200
	ホアセン大学 Hoa Sen University	2016年 2 月18日	Feb. 18, 2016
	トゥイロイ大学 THUYLOI University	2016年12月6日	Dec. 6, 2016
インドネシア Indonesia	シアクアラ大学 Syiah Kurara University	2014年7月8日	Jul. 8, 2014
フィリピン Philippines	アテネオ・デ・マニラ大学 Ateneo de Manila University	2017年 7 月11日	Jul. 11, 2017
オーストリア Australia	クィーンズランド大学 University of Queensland	2001年10月26日	Oct. 26, 2001
	ウィスコンシン大学オークレア校 University of Wisconsin Eau Claire	1992年12月8日	Dec. 8, 1992
	ミドルテネシー州立大学 Middle Tennessee State University	1996年7月2日	Jul. 2, 1996
	ニューヨーク州立大学アルバニー校 University at Albany, State University of New York	2012年12月26日	Dec. 26, 201
	コロラド州立大学 Colorado State University	2013年6月3日	Jun. 3, 2013
アメリカ合衆国 U.S.A.	サンフランシスコ州立大学 San Francisco State University	2014年 1 月24日	Jan. 24, 2014
	オザークス大学 University of Ozarks	2015年 6 月10日	Jun. 10, 2015
	ジョージア大学 University of Georgia	2015年9月2日	Sep. 2, 2015
	セント・トーマス大学 University of St. Thomas	2017年11月17日	Nov. 17, 2017
	ルイジアナ州立大学 Louisiana State University	2018年10月15日	Oct. 15, 2018
カナダ Canada	ブリティッシュコロンビア大学 University of British Columbia	2016年 4 月28日	Apr. 28, 2016
737 7 Odinada	マクマスター大学 McMaster University	2017年8月4日	Aug. 4, 2017
	スターリング大学 University of Stirling	2008年 1 月25日	Jan. 25, 2008
	ウィンチェスター大学 University of Winchester	2010年 5 月29日	May. 29, 201
英国 U.K.	グラスゴー大学 University of Glasgow	2017年3月6日	Mar. 6, 2017
	ポーツマス大学 University of Portsmouth	2017年6月7日	Jun. 7, 2017
	ノーサンブリア大学 Nothunmbria University	2017年 7 月13日	Jul. 13, 2017
	ルール大学ボーフム Ruhr-Universität Bochum	2009年10月8日	Oct. 8, 2009
ドイツ Germany	ハノーファー大学 Leibniz University of Hanover	2015年 6 月10日	Jun. 10, 2015
	ルードヴィヒスハーフェン経済大学 Ludwigshafen University of Applied Sciences	2016年 4 月21日	Apr. 21, 2016
	ミュンスター応用科学大学 FH Münster Univerisy of Applied Sciences	2018年 5 月16日	May. 16, 201
オランダ Netherlands	ハンザUAS・フローニンゲン大学 Hanze University of Applied Sciences	2017年7月5日	Jul. 5, 2017
スペイン Spain	サラゴサ大学 University of Zaragoza	2018年 2 月28日	Feb. 18, 2018
ハンガリー Hungary	カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学 Károli Gáspár University of the Reformed Church	2016年 6 月28日	Jun. 28, 2016
ルーマニア Romania	ブカレスト大学 University of Bucharest	2011年12月22日	Dec. 22, 201
セルビア Serbia	ベオグラード大学 University of Belgrade	2017年3月6日	Mar. 6, 2017
スロベニア Slovenia	リュプリャナ大学 University of Ljubljana	2018年 2 月28日	Feb. 28, 2018
ベラルーシ Belarus	ベラルーシ国立大学 Belarusian State University	2012年 2 月24日	Feb. 24, 2012
ロシア Russian	極東国立交通大学 Far Eastern State Transport University	2017年 1 月11日	Jan. 11, 2017
	ウクライナ国立生命環境科学大学 National University of Life and Environmental Sciences of Ukraine	2015年4月1日	Apr. 1, 2015
ウクライナ Ukraine	チェルニーヒウ国立工科大学 Chernihiv National University of Technology	2015年4月1日	Apr. 1, 2015
	オデッサ国立環境大学 Odessa State Environmental University	2015年 4 月 1 日	Apr. 1, 2015
ノルウェー Norway	ノルウェー生命科学大学 Norweighan University of Life Sciences	2015年 8 月18日	Aug. 18, 201
	アンカラ大学 Ankara University	2016月 3 年12日	Mar. 12, 2016
トルコ Turkey	中東工科大学 Middle East Technical University	2016年 4 月28日	Apr. 28, 2016
	エーゲ大学 Ege University	2017年3月6日	Mar. 6, 2017

派 遣 大 学 Host Institution	人 Number of Students
華東師範大学 East China Normal University	2
重慶理工大学 Chongqing University of Technology	1
韓国外国語大学校 Hankuk University of Foreing Studies	2
ルール大学ボーフム Ruhr-Universität Bochum	2
ハンザUAS・フローニンゲン大学 Hanze University of Applied Sciences	2
カーロリ・ガーシュパル・カルビン派大学 Károli Gáspár University of the Reformed Church	1
ブカレスト大学 University of Bucharest	1
リュブリャナ大学 University of Ljubljana	1

受入大学 Home Institution	人 数 Number of Students
河北大学 Hebei University	12
文藻外語大学 Wenzao Ursuline University of Languages	2
ノーサンブリア大学 Nothunmbria University	1
ルール大学ボーフム Ruhr-Universität Bochum	1
ハノーファー大学 Leibniz University of Hanover	1
ルードヴィヒスハーフェン経済大学 Ludwigshafen University of Applied Sciences	1
ミュンスター応用科学大学 FH Münster University of Applied Sciences	2
カーロリ・ガーシュパール・カルビン派大学 Károli Gáspár University of the Reformed Church	4
ブカレスト大学 University of Bucharest	2
リュブリャナ大学 University of Ljubljana	2
ベラルーシ国立大学 Belarusian State University	3

学生交流協定校等における短期プログラム Short-term Programs

2018.4.1-2019.3.31

派 遣 大 学 Host Institution	人 数 Number of Students
華東師範大学 East China Normal University	8
国立台北大学・文藻外語大学 National Taipei University・Wenzao Ursuline University of Languages	32
中央大学 Chung-Ang University	18
クィーンズランド大学 University of Queensland	15
コロラド州立大学 Colorado State University	5
セント・トーマス大学 University of St. Thomas	7
ウィニペグ大学 University of Winnipeg	9
ルール大学ボーフム Ruhr-Universität Bochum	7
極東国立交通大学 Far Eastern State Transport University	3
アンカラ大学・中東工科大学・エーゲ大学 Ankara University・Middle East Technical University・Ege University	9

受入大学 Home Institution	人 数 Number of Students
コロラド州立大学 Colorado State University	5
サンフランシスコ州立大学 San Francisco State University	4
セント・トーマス大学 University of St. Thomas	4
マクマスター大学 McMaster University	2
グラスゴー大学 University of Glasgow	10
ハノーファー大学 Leibniz University of Hanover	4
アンカラ大学 Ankara University	9
中東工科大学 Middle East Technical University	7
エーゲ大学 Ege University	6



LIST OF FORMER AND CURRENT PRESIDENTS

西 沢 喜洋芽		昭24. 5.31		昭29. 2.17
NISHIZAWA Kiyome		May. 31, 1949		Feb. 17, 1954
阿部久次		昭29. 2.17		昭32. 2.16
ABE Kyuji		Feb. 17, 1954	\sim	Feb. 16, 1957
阿部久次		昭32. 2.17		昭35. 2.16
ABE Kyuji		Feb. 17, 1957	\sim	Feb. 16, 1960
阿部久次		昭35. 2.17		昭37.10.30
ABE Kyuji		Feb. 17, 1960	\sim	Oct. 30, 1962
服 部 英太郎		昭37.10.30		昭40.10.29
HATTORI Eitaro		Oct. 30, 1962	~	Oct. 29, 1965
服部英太郎		昭40.10.30		昭40.12.20
HATTORI Eitaro		Oct. 30, 1965		Dec. 20, 1965
平 井 博	(事務取扱)	昭40.12.20		昭41. 2.18
HIRAI Hiroshi	(acting)	Dec. 20, 1965	~	Feb. 18, 1966
海後勝雄		昭41. 2.18		昭43.10.15
KAIGO Katsuo		Feb. 18, 1966	~	Oct. 15, 1968
玉 山 勇	(事務取扱)	昭43.10.15		昭44.12. 4
TAMAYAMA Isamu	(acting)	Oct. 15, 1968	~	Dec. 4, 1969
野村正次	(事務取扱)	昭44.12. 4	~	昭46. 3.31
NOMURA Masaji	(acting)	Dec. 4, 1969		Mar. 31, 1971
安田初雄	(事務取扱)	昭46.4.1		昭48. 2.16
YASUDA Hatsuo	(acting)	Apr. 1, 1971		Feb. 16, 1973
玉 山 勇		昭48. 2.16	~	昭51. 2.15
TAMAYAMA Isamu		Feb. 16, 1973		Feb. 15, 1976
渡 辺 源次郎		昭51. 2.16	~	昭54. 2.15
WATANABE Genjiro		Feb. 16, 1976		Feb. 15, 1979

渡辺源次郎	昭54. 2.16 \sim 昭56. 2.15
WATANABE Genjiro	Feb. 16, 1979 Feb. 15, 1981
伊藤巴喜夫	昭56. 2.16 _ 昭59. 2.15
ITO Mikio	Feb. 16, 1981 Feb. 15, 1984
山 田 舜	昭59. 2.16 昭62. 2.15
YAMADA Akira	Feb. 16, 1984 Feb. 15, 1987
山 田 舜	昭62. 2.16 平元. 2.15
YAMADA Akira	Feb. 16, 1987 ~ Feb. 15, 1989
篠 笥 憲 爾	平元. 2.16 平4. 2.15
SASAKI Kenji	Feb. 16, 1989 ~ Feb. 15, 1992
星 埜 惇	平4.2.16 平7.2.15
HOSHINO Atsushi	Feb. 16, 1992 ~ Feb. 15, 1995
吉原泰助	平7. 2.16 平10. 2.15
YOSHIHARA Taisuke	Feb. 16, 1995 Feb. 15, 1998
吉 原 泰 助	平10. 2.16 平12. 2.15
YOSHIHARA Taisuke	Feb. 16, 1998 Feb. 15, 2000
吉原泰助	平12. 2.16 平14. 2.15
YOSHIHARA Taisuke	Feb. 16, 2000 ~ Feb. 15, 2002
臼 井 嘉 一	平14. 2.16 平18. 3.31
USUI Yoshikazu	Feb. 16, 2002 Mar. 31, 2006
今 野 順 夫	平18. 4. 1 平22. 3.31
KONNO Toshio	Apr. 1, 2006 Mar. 31, 2010
入戸野 修	平22. 4. 1 平26. 3.31
NITTONO Osamu	Apr. 1, 2010 ~ Mar. 31, 2014
中井勝己	平26. 4. 1
NAKAI Katsumi	Apr. 1, 2014 ~



役

員

等

西 沢 喜洋芽

昭24. 5.31~昭29. 2.17 新制福島大学初代学長 S24.5福島大学設置 S27.4(短)併設経済短期 大学部設置(夜間3年・学 生定昌80)



野村正次 (事務取扱) 昭44.12. 4~昭46. 3.31 S45.7統合に関するマス タープラン作成委員会設



星 埜 平4. 2.16~平7. 2.15 H5.4(院行)地域政策科学 研究科設置



阿部久次

昭29. 2.17~昭32. 2.16 昭32. 2.17~昭35. 2.16 昭35. 2.17~昭37.10.30 S31.4(経)経済学専攻科



安 田 初 雄

(事務取扱) 昭46.4.1~昭48.2.16 S46.11(評)統合推進方針



吉 原 泰 助

平7.2.16~平10.2.15 平10.2.16~平12.2.15 平12. 2.16~平14. 2.15 H7.4生涯学習教育研究セ H13.4地域創造支援セン ター設置



服 部 英太郎

昭37.10.30~昭40.10.29 昭40.10.30~昭40.12.20 \$39.4(芸)専政科に教育 専攻設置(学生定員5) S40.4(経)経営学科拡充 改組·学生定員40増



渡 辺 源次郎

昭51. 2.16~昭54. 2.15 昭54. 2.16~昭56. 2.15 S51.5(院経)大学院・経 済学研究科(経済学専攻) 修士課程新設,経済学部 専攻科廃止 S52.4(育)附属養護学校 設置 S54.4(育)幼稚園教員養 成課程設置



臼 井 嘉 一

平14. 2.16~平18. 3.31 H16.4国立大学法人福島 大学として学生受入開始 H16.10福島大学全学再 編,3学部から2学群4学 類12学系制度へ移行,人 文社会学群に夜間主コー スを設置



平 井

博 (事務取扱) 昭40.12.20~昭41. 2.18 S40.12服部英太郎学長急 逝のため、平井博学芸学 部長が学長事務取扱に就



伊 藤 巳喜夫

昭56. 2.16~昭59. 2.15 S56.4保健管理センター 設置, (育)教育実践研究 指導センター設置



今 野 順 夫

平18. 4. 1~平22. 3.31 H20.4大学院共生システ ム理工学研究科(修士課 H21.4大学院人間発達文 化研究科(修士課程)設置



海後勝雄

昭41. 2.18~昭43.10.15 S41.4(芸)教育学部に名 称を変更, (育)特別教科 (理科)教員養成課程設置 (学生定員30), (育)附属 \$42.4(育)附属小学校に



шШ 舜

昭59. 2.16~昭62. 2.15 昭62. 2.16~平元. 2.15 S60.4(院育)教育学研究 500.4(院自)教育子研究 科修士課程新設 561.4(院経)経営学専攻 設置(社会人受入) 562.10(行)行政社会学部 (行政学科学生定員160· 応用社会学科学生定員 80)設置



入戸野 修

+22.4.1~平26.3.31 H22.4大学院共生システ ム理工学研究科(博士課程)設置 H23.45つくしまふくしま 未来支援センター設置 H24.4国際交流センター 設置 H25.7環境放射能研究所 設置 平22. 4. 1~平26. 3.31



玉山 勇

(事務取扱) 昭43.10.15~昭44.12. 4 昭48. 2.16~昭51. 2.15 S44.4(育)附属中学校に 特殊学級設置,福島大学 計算センター設置 S48.3(文)に移転統合計 画書を提出



篠 笥 憲 爾

平元. 2.16~平4. 2.15 H1.4(行)(経)福島大学地 域研究センター発足 H3.4(経)16講座を5大講 座に再編成



中井勝己

平26. 4. 1~ 十26.4.1~
128.4アドミッション
センター設置
129.4家職大学院人間発達文化研究科教職実践専
以設置
143.4福島大学全学再編
農学群会選挙発設・
大学院社会システム理工学
研究科職施放射能学専攻
(修士課程)放置

役 職 員

ADMINISTRATORS

2019.5.1

学 長 President	中	井	勝	己	NAKAI Katsumi
理事・副学長(総務担当) Executive Director・Vice President (General Affairs)	中	Ш	スワ	ララ	NAKATA Sura
理事・副学長(教育・学生担当) Executive Director・Vice President (Education and Academic Affairs)	_	:=	24-	=	MILIDA Liberto
教育推進機構長 Director, Organization for the Promotion of Education	=	湘	70	푬	MIURA Hiroki
理事・副学長(研究・地域連携・就職担当) Executive Director・Vice President (Research ,Regional and Employment Affairs)					
研究推進機構長 Director, Organization for the Promotion of Reseach					
地域未来創造機構長 Director, Organization for the Future Regional Development	伊	藤		宏	ITO Hiroshi
統括学系長 Chair, Researchers' Department					
地域創造支援センター長 Director, Center for Regional Affairs					
理事(財務・財務戦略・施設・基金担当) Executive Director (Finance, Financial Strategy, Facility and Fund Affairs)	内	\blacksquare	広	之	UCHIDA Hiroyuki
事務局長 Director General			_	TT.	IZAKAHAZ LULU
監 事 Auditor		#			KAMII Yoshihiko
監事 Auditor	稿	本	润	子	HASHIMOTO Junko
副学長(広報・入試・グローバル化担当) Vice President (Public Relations, Admission and Global Affairs)	14=	~	21	nter.	OLUGA LU
国際交流センター長 Director, International Center アドミッションセンター長 Director,Admission Center	瑥	台	54	康	SHIOYA Hiroyasu
副学長 (学術情報・大学間連携担当) Vice President (Academic Information, Inter-University Affairs) 附属図書館長 Director, University Library	塘		忠	阳石	TSUTSUMI Tadaaki
的周因者指定 Director, Officersty Library 総合情報処理センター長 Director, Information Network Center	岩		101	姒	130130WII Tadaaki
保健管理センター所長 Director, Healthcare Center	/]\	安	#	#	KOMURO Yasuhiro
大陸音なとう が及り Breedot, Pleatinicare Genter 5つくしまふくしま未来支援センター長 Director, Fukushima Future Center for Regional Revitalization	初	澤			HATSUZAWA Toshio
環境放射能研究所長 Director, Institute Environmental Radioactivity		田田		_	TSUKADA Hirofumi
人文社会学群長 Provost, Cluster of Human and Social Sciences	朝	賀			ASAKA Toshihiko
		賀			ASAKA Toshihiko
人間発達文化学類長 Dean, Faculty of Human Development and Culture	朝				
行政政策学類長 Dean, Faculty of Administration and Social Sciences		木	典		SUZUKI Norio
経済経営学類長 Dean, Faculty of Economics and Business Administration	貴田		_		KITAOKA Makoto
理工学群長 Provost, Cluster of Science and Technology		見			FUTAMI Ryoko
共生システム理工学類長 Dean, Faculty of Symbiotic Systems Science		見			FUTAMI Ryoko
農学群長 Provost, Cluster of Agricultural Sciences		詩			SHOGENJI Shinichi
食農学類長 Dean, Faculty of food and Agricultural Sciences		詩			SHOGENJI Shinichi
基盤教育主管 Director, Foundation Education		原	_		ONOHARA Masao
附属幼稚園長 Kindergarten Principal	白				SHIRAISHI Masako
附属小学校長 Elementary School Principal	千				CHIBA Yogo
附属中学校長 Junior High School Principal		、間	康		SAKUMA Yasuyuki
附属特別支援学校長 Special Needs Education School Principal	新				ARAI Hiroshi
学長室長 Chief, Office of the President	佐	藤			SATO Takao
監査室長 Chief, Auditing Unit	金	野			KONNO Hideki
総務課長 Chief, General Affairs Division	永	⊞	勇	生	NAGATA Yuki
人 事 課 長 Chief, Personnel Division	髙	橋	清	典	TAKAHASHI Kiyonor
財務課長 Chief, Financial Affairs Division	宮	倉	尚	之	MIYAKURA Naoyuki
施設課長 Chief, Facilities Division	佐	藤	秀	樹	SATO Hideki
教務課長 Chief, Educational Affairs Division	三四	木	勝	則	SAMBONGI Katsund
学生・留学生課長 Chief, Student And Student Studying Abroad Affairs Division	齋	藤	栄	_	SAITO Eiichi
就職支援課長 Chief, Employment Support Division	髙	野	佐知	0子	TAKANO Sachiko
入 試 課 長 Chief, Admissions Office	伊	藤	敬	義	ITO Takayoshi
研究振興課長 Chief, Research Promotion Division	菅	原		章	SUGAWARA Akira
地域連携課長 Chief, Regional Collaboration Division	渡	邉	能	<u></u>	WATANABE Yoshihit
学術情報課長 Chief, Academic Information Division	佐	藤			SATO Kazuhiro
食農学類支援室長 Chief,Support Unit (Faculty of food and Agricultural Sciences)	Ш	崎	10		YAMAZAKI Yutaka

経営協議会委員

MANAGEMENT COUNCIL

2019.5.1

員			
部	正	学校法人福島学院評議員,福島学院顧問,元福島学院大学長,福島学院大学名誉教授	ABE Tadashi
村;	栄 司	福島市政策調整部長 ※職位委嘱	KAWAMURA Eiji
藤	美幸	有限会社金水晶酒造店代表取締役社長	SAITO Miyuki
竹	浩	福島県企画調整部長 ※職位委嘱	SATAKE Hiroshi
部	吉 久	税理士法人三部会計事務所長,株式会社グッドビジネスパートナーズ代表取締役	SANMBE Yoshihisa
水	潔	弁護士	SHIMIZU Kiyoshi
原	尃 人	元福島大学監事,元宇都宮大学長	TABARA Hiroto
⊞ ₹	孝 志	元財団法人福島県文化振興事業団理事長,元福島県教育長	TOMITA Takashi
E	由美子	株式会社タカラ印刷取締役会長	HAYASHI Yumiko
澤	秀樹	前株式会社福島キヤノン代表取締役社長,ふくしまNPOネットワークセンター常勤顧問	FUKASAWA Hideki
邊 †	尊 美	福島ヤクルト販売株式会社代表取締役会長	WATANABE Hiromi
員			
井月	券 己	学長	NAKAI Katsumi
田 2	スウラ		
	~ > >	理事・副学長(総務担当)	NAKATA Sura
浦	告 喜	理事・副学長(総務担当) 理事・副学長(教育・学生担当)	NAKATA Sura MIURA Hiroki
浦 > 藤			
藤	告 喜	理事・副学長(教育・学生担当)	MIURA Hiroki
藤田』	告 喜 宏	理事・副学長(教育・学生担当) 理事・副学長(研究・地域連携・就職担当)	MIURA Hiroki ITO Hiroshi
藤田の賀の信	告 喜 宏 太 之	理事・副学長(教育・学生担当) 理事・副学長(研究・地域連携・就職担当) 理事(財務・財務戦略・施設・基金担当), 事務局長	MIURA Hiroki ITO Hiroshi UCHIDA Hiroyuki
藤田の賀の信	告 喜 宏 之 彦	理事・副学長(教育・学生担当) 理事・副学長(研究・地域連携・就職担当) 理事(財務・財務戦略・施設・基金担当),事務局長 人間発達文化学類長	MIURA Hiroki ITO Hiroshi UCHIDA Hiroyuki ASAKA Toshihiko
藤田貨木岡	告	理事・副学長(教育・学生担当) 理事・副学長(研究・地域連携・就職担当) 理事(財務・財務戦略・施設・基金担当),事務局長 人間発達文化学類長 行政政策学類長	MIURA Hiroki ITO Hiroshi UCHIDA Hiroyuki ASAKA Toshihiko SUZUKI Norio
7 E 7 F 5 5	; 村 籐 竹 部 水 京 田 睪 邊 員 片		村 栄 司 福島市政策調整部長 ※職位委嘱 藤 美 幸 有限会社金水晶酒造店代表取締役社長 市 浩 福島県企画調整部長 ※職位委嘱 部 吉 久 税理士法人三部会計事務所長、株式会社グッドビジネスパートナーズ代表取締役 水 潔 弁護士 原 博 人 元福島大学監事,元宇都宮大学長 田 孝 志 元財団法人福島県文化振興事業団理事長,元福島県教育長 由美子 株式会社タカラ印刷取締役会長 零 秀 樹 前株式会社タカラ印刷取締役会長 3 「



教育研究評議会評議員

EDUCATION AND RESEARCHI COUNCIL

2019.5.1

		2019.5.1
中井勝己	学長	NAKAI Katsumi
中 田 スウラ	理事・副学長(総務担当)	NAKATA Sura
三 浦 浩 喜	理事・副学長(教育・学生担当),教育推進機構長	MIURA Hiroki
伊藤 宏	理事・副学長(研究・地域連携・就職担当),研究推進機構長,地域未来創造機構長,統括学系長	ITO Hiroshi
内田広之	理事(財務・財務戦略・施設・基金担当), 事務局長	UCHIDA Hiroyuki
塩 谷 弘 康	副学長(広報・入試・グローバル化担当)	SHIOYA Hiroyasu
塘 忠 顕	副学長(学術情報・大学間連携担当)	TSUTSUMI Tadaaki
朝賀俊彦	人間発達文化学類長	ASAKA Toshihiko
谷 雅泰	人間発達文化学類教授	TANI Masayasu
中村恵子	人間発達文化学類教授	NAKAMURA Keiko
鈴木典夫	行政政策学類長	SUZUKI Norio
田村奈保子	行政政策学類教授	TAMURA Nahoko
垣 見 隆 禎	行政政策学類教授	KAKIMI Takayoshi
貴田岡 信	経済経営学類長	KITAOKA Makoto
吉川宏人	経済経営学類教授	YOSHIKAWA Hiroto
井 上 健	経済経営学類教授	INOUE Ken
二見亮弘	共生システム理工学類長	FUTAMI Ryoko
佐藤理夫	共生システム理工学類教授	SATO Michio
山口克彦	共生システム理工学類教授	YAMAGUCHI Katsuhiko
生源寺 眞 一	食農学類長	SHOGENJI Shinichi
荒 井 聡	食農学類教授	ARAI Satoshi
金子信博	食農学類教授	KANEKO Nobuhiro
小野原 雅 夫	基盤教育主管	ONOHARA Masao
塚 田 祥 文	環境放射能研究所長	TSUKADA Hirofumi

役職員数

NUMBER OF EXECUTIVES, FACULTY AND STAFF

2019.5.1

		_	職種	役	員	Dire	ctors	+/6-1777	准教授	===	助教	DL-T	計	附属学校教員	事務系職員	A=1
区	分	Divisio	Job Classification	学長 Presider	nt Ex	理事 ecutive irector	監事 Auditor	教授 Professors	Associate Professors	講師 Lecturers	Accietant	助手 Instructors	Sub Total	Teachers of Special School		合計 Total
現		f Regula	員	1		4	2*1	133	101	3	1	0	245	85	128*2	458
	役 Directo		員	1		4	2*1						7			7
	人間角	達文化	上学類 evelopment and Culture					38	23				61			61
	行政	政策						22	19				41			41
			学 類 and Business Administration					23	18		1		42			42
	共生シ	ステムエ	里工学類 btic Systems Science					29	20	1			50			50
			類 d Agricultural Sciences					12	16				28			28
	附属	図 看	書 館													0
	保健管	で理セン care Ce	/ター					1	1				2		2	4
	地域創	造支援t	センター gional Affairs					2					2			2
	総合情	報処理t	センター etwork Center					1					1			1
	教育	推進						1	1				2			2
	学校臨	床支援t	センター Il Support Center					2	1				3			3
	うつくし	まふくし	ルま未来支援センター er for Regional Revitalization													0
	国際な	を流セン ational C	/ター													0
		ッション sion Cer	ンセンター nter													0
		対射能研 of Enviror	T究所 nmental Radioactivity					2	2	2			6			6
		幼 和 garten	推園											4		4
		小 与 ntary Sc												30	1	31
	附属	中 High Sc												21		21
		B別支援 Needs	受学校 Education School											30		30
	事 Admin	務 istration	局 Bureau												125	125
	a. 1	野車けず	trichich	2 タ 郊 目	コない	- 87 == +	カス陸早	た合か								

*1 監事は非常勤 *2

*2 各部局等に配置される職員を含む

入学志願者及び入学者

NUMBER OF APPLICANTS AND ENROLLED STUDENTS

学群	详・学類 UNDERGRADI	JATES	2	019.5.1
学群	・学類 Cluster・Faculty	年度	Year	31 2019
	人間発達文化学類	入 学 志 願 Number of Applicants	者	1,392
Clus	Faculty of Human Development and Culture	入 学 Number of Students Adm	者 nitted	266
ter o		入 学 志 願	者	593
√ =	行 政 政 策 学 類	Number of Applicants	者 mitted	196
Cluster of Human and Social Sciences 人文社会学群	Faculty of Administration and Social Sciences	夜 入 学 志 願 Number of Applicants	者	36
文社会学群		夜 入 学 志 願 Number of Applicants 入 学 Number of Students Ad	者 mitted	21
群岛	経済経営学類	入 学 志 願 Number of Applicants	者	788
Scie	Faculty of Economics and Business Administration	入 学 Number of Students Adm	者 nitted	224
nces	計	入 学 志 願 Number of Applicants	者	2,809
	Sub Total	入 学 Number of Students Adm	者 nitted	707
Cluster	共生システム理工学類	入 学 志 願 Number of Applicants	者	931
理 if Scienc	Faculty of Symbiotic Systems Science	入 学 Number of Students Adm	者 nitted	165
of Science and Tech 理工学群	計	入 学 志 願 Number of Applicants	者	931
	Sub Total	入 学 Number of Students Adm	者 nitted	165
Clust	食 農 学 類	入 学 志 願 Number of Applicants	者	502
er of /	Faculty of Food and Agricultural Sciences	入 学 Number of Students Adm	者 nitted	108
obgy Cluster of Agricultural 農学群	≣† Sub Total	入 学 志 願 Number of Applicants	者	502
		入 学 Number of Students Adm	者 nitted	108
	合 計	入 学 志 願 Number of Applicants	者	4,242
	Total	入 学 Number of Students Adm	者 nitted	980

大学院(修士課程・専門職	GRAD	UATE S	CHOO	201	9.5.1		
研究科 Graduate Sch	ool	年度 Year	27 2015	28 2016	29 2017	30 2018	31 2019
人間発達文化研究科	入 Nu	学志願者 Imber of Applicants	65	59	72	60	49
Human Development and Culture	入 Nu	学 者 mber of Students Admitted	41	38	51	45	29
地域政策科学研究科 Public Policy and	入 Nu	学志願者 imber of Applicants	9	7	14	10	17
Regional Administration	入 Nu	学 者 mber of Students Admitted	8	7	10	8	15
経済学研究科	入 Nu	学志願者 umber of Applicants	34	25	17	12	21
Economics	入 Nu	学 者 mber of Students Admitted	27	15	14	7	13
	4	入学志願者 Number of Applicants	44	43	62	49	60
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems	4月期入学	入 学 者 Number of Students Admitted	40	35	48	37	52
Science and Technology	10 月	入学志願者 Number of Applicants	1	1	0	1	実施
	月期入学	入 学 者 Number of Students Admitted	1	1	0	1	実施予定
	入 Nu	学志願者 umber of Applicants	153	135	165	132	147
Total	入 Nu	学 者 mber of Students Admitted	117	96	123	98	109

※ 10月期入学は前年度の欄に計上

大学院(博士後期	課程)	GRADUATE SCHOOL					2019.5.1		
研究科 Graduate Sch	ool	年度	Year	27 2015	28 2016	29 2017	30 2018	31 2019	
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems	入 学 Number		順 者 icants	3	5	3	3	4	
Science and Technology	入 Number of	学 Students /	者 Admitted	3	5	3	3	3	
숨 計	入 学 Number		頁 者 licants	3	5	3	3	4	
Total	入 Number of	学 Students /	者 Admitted	3	5	3	3	3	

[※]編入学・学士入学は除く。※ 私費外国人留学生を含む。

学生の定員及び現員

NUMBER OF STUDENTS

学群・学類	UNDERGRADUATES
-------	----------------

20	19	1.5.	

	区 分 Classification	入Manual	収 Star		現	員 Pres	ent Number	of Students	
学群・学類 Cluster・Faculty	Classification	Annual Quota for New Applicants 入学定員	Standard Student 収容定員	1年 1st year	2年 2nd year	3年 4年 3rd year 4th year		合 Tota	計 al
人文社会学群 Cluster of Human and Social Sciences		685 30	2,980 @	373 334	389 388	413 419	499 444	1,674 1,585	3,259
人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture		260 10	1,070 20	102 164	110 169	116 177	138 203	466 713	1,179
行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences		205 10	835 20	114 103	106 106	111 114	129 119	460 442	902
昼間 Daytime		185 10	815 20	99 97	106 106	111 114	129 119	445 436	881
夜間主 Evening		20	20	15 6				15 6	21
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration		220 10	895 20	157 67	137 88	152 99	185 86	631 340	971
夜間主コース (現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society			180		36 25	34 29	47 36	117 90	207
理 工 学 群 Cluster of Science and Technology		160	700	140 25	145 42	153 39	193 43	631 149	780
共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science		160	700	140 25	145 42	153 39	193 43	631 149	780
農 学 群 Cluster of Agricultural Sciences		100	100	55 53				55 53	108
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences		100	100	55 53				55 53	108
合 計 Total		945 30	3,780 60	568 412	534 430	566 458	692 487	2,360 1,787	4,147

- ※ ○は3年次編入学生定員で外数。
 ※ 黒文字は男子, 赤文字は女子。
 ※ 夜間ュース(現代教養コース)の学生受入は平成30年度まで。
 ※ 平成31.4 食農学群(食農学類)を開設(平成31.4 学生受入)。

大学院(修士課程・専門職学位課程・博士課程) GRADUATE SCHOOLS

2019.5.1

	LITING INTENDED	L OOI IOOLO			2019.3.1
研究科名 Graduate School	専 攻 名 Majors	課程名 Course	入学定員 Annual Quota for New Applicants	収容定員 Standard Student Capacity	現 員 Present Number of Students
	教職実践専攻 Division of Professional Practice in Education	専門職学位課程 Professional Degree	16	32	14 12
人間発達文化研究科 Human Development and Culture	地域文化創造専攻 Creation of Regional Culture	修士課程 Master	17	34	14 18
	学校臨床心理専攻 School and clinical Psychology	修士課程 Master	7	14	5 16
地域政策科学研究科 Public Policy and Regional administration	地域政策科学専攻 Public Policy and Region Administration	修士課程 Master	20	40	19 10
経済学研究科	経済学専攻 Economics	修士課程 Master	10	20	8 4
Economics	経営学専攻 Business Administration	修士課程 Master	12	24	17 1
	共生システム理工学専攻	博士前期課程 Master	53	113	70 19
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	Symbiotic Systems Science and Technology	博士後期課程 Doctor	6	18	10
	環境放射能学専攻 Environmental Radioactivity	修士課程 Master	7	7	5 3
	合 計 Total		148	302	162 86

黒文字は男子, <mark>赤文字</mark>は女子。 平成31.4共生システム理工学研究科環境放射能学専攻開設(平成31.4学生受入)



卒業生数及び修了生数

NUMBER OF GRADUATES

学群	学蹈	- 1	i	٨	iΓ) F	F	(F	Δ	Г) I	i.	Δ	т	Ē	C

2019.5.1

H20~ H25 2008~ 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	計 Total
4,809	793	798	827	814	807	8,848
1,715	271	281	292	301	295	3,155
749	114	123	122	111	114	1,333
607	98	100	111	124	117	1,157
359	59	58	59	66	64	665
1,340	234	227	234	213	237	2,485
444	90	61	50	50	60	755
659	104	106	121	93	99	1,182
237	40	60	63	70	78	548
1,408	224	244	241	234	224	2,575
228	45	54	48	40	31	446
498	85	94	70	103	87	937
682	94	96	123	91	106	1,192
346	64	46	60	66	51	633
80	15	8	6	12	11	132
57	9	5	9	10	9	99
95	17	26	29	25	23	215
114	23	7	16	19	8	187
1,043	169	161	172	169	184	1,898
1,043	169	161	172	169	184	1,898
346	65	60	64	61	69	665
385	57	51	55	59	59	666
312	47	50	53	49	56	567
5,852	962	959	999	983	991	10,746
	H25 2008~ 2013~ 4,809 1,715 749 607 359 1,340 444 659 237 1,408 228 498 682 346 80 57 95 114 1,043 1,043 346 385 312	H25 2008 H26 2014 4,809 793 1,715 271 749 114 607 98 359 59 1,340 234 444 90 659 104 237 40 1,408 224 228 45 498 85 682 94 346 64 80 15 57 9 95 17 114 23 1,043 169 1,043 169 346 65 385 57 312 47	H25 2008 H26 2014 H27 2015 4,809 793 798 1,715 271 281 749 114 123 607 98 100 359 59 58 1,340 234 227 444 90 61 659 104 106 237 40 60 1,408 224 244 228 45 54 498 85 94 682 94 96 346 64 46 80 15 8 57 9 5 95 17 26 114 23 7 1,043 169 161 1,043 169 161 346 65 60 385 57 51 312 47 50	H25 (2013) H26 (2014) H27 (2015) H28 (2016) 4,809 793 798 827 1,715 271 281 292 749 114 123 122 607 98 100 111 359 59 58 59 1,340 234 227 234 444 90 61 50 659 104 106 121 237 40 60 63 1,408 224 244 241 228 45 54 48 498 85 94 70 682 94 96 123 346 64 46 60 80 15 8 6 57 9 5 9 95 17 26 29 114 23 7 16 1,043 169 161 172 <td>H25 2008 H26 2014 H27 2015 H28 2016 H29 2017 4,809 793 798 827 814 1,715 271 281 292 301 749 114 123 122 111 607 98 100 111 124 359 59 58 59 66 1,340 234 227 234 213 444 90 61 50 50 659 104 106 121 93 237 40 60 63 70 1,408 224 244 241 234 228 45 54 48 40 498 85 94 70 103 682 94 96 123 91 346 64 46 60 66 80 15 8 6 12 57 9 5<</td> <td>H25 2008 H26 2014 H27 2015 H28 2016 H29 2017 H30 2018 4,809 793 798 827 814 807 1,715 271 281 292 301 295 749 114 123 122 111 114 607 98 100 111 124 117 359 59 58 59 66 64 1,340 234 227 234 213 237 444 90 61 50 50 60 659 104 106 121 93 99 237 40 60 63 70 78 1,408 224 244 241 234 224 228 45 54 48 40 31 498 85 94 70 103 87 682 94 96 123 91 106 <t< td=""></t<></td>	H25 2008 H26 2014 H27 2015 H28 2016 H29 2017 4,809 793 798 827 814 1,715 271 281 292 301 749 114 123 122 111 607 98 100 111 124 359 59 58 59 66 1,340 234 227 234 213 444 90 61 50 50 659 104 106 121 93 237 40 60 63 70 1,408 224 244 241 234 228 45 54 48 40 498 85 94 70 103 682 94 96 123 91 346 64 46 60 66 80 15 8 6 12 57 9 5<	H25 2008 H26 2014 H27 2015 H28 2016 H29 2017 H30 2018 4,809 793 798 827 814 807 1,715 271 281 292 301 295 749 114 123 122 111 114 607 98 100 111 124 117 359 59 58 59 66 64 1,340 234 227 234 213 237 444 90 61 50 50 60 659 104 106 121 93 99 237 40 60 63 70 78 1,408 224 244 241 234 224 228 45 54 48 40 31 498 85 94 70 103 87 682 94 96 123 91 106 <t< td=""></t<>

[※] 平成16.10全学再編により、教育学部・行政社会学部・経済学部を人文社会学群(人間発達文化学類・行政政策学類・経済経営学類)に改組、理工学群(共生システム理工学類)を新設(平成17.4学生受入)

大 学 院 GRADUATE SCHOOL

2019.5.1

科·課程 Course	修了年度 Year	\$52~H24 1977~2012	H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	計 Total
人 間 発 達 文 化 研 究 科	専門職学位課程 Professional Degree							16	16
Human Development and Culture	修士課程 Master	115	36	42	40	32	32	30	327
教育学研究科 Education	修士課程 Master	719							719
地 域 政 策 科 学 研 究 科 Public Policy and Regional administration	修士課程 Master	259	13	10	9	8	7	7	313
経済学研究科 Economics	修士課程 Master	336	19	13	10	18	17	14	427
	修士課程 Master	84	1						85
共生システム理工学研究科 Symbiotic Systems Science and Technology	博士前期課程 Master	89	40	45	24	37	29	43	307
	博士後期課程 Doctor	3	4	4	2	2	3	4	22
合 計	Total	1,605	113	114	85	97	88	114	2,216

[※] 教育学研究科は、平成24年度から在籍している学生がいない為、廃止

学部 FACULTY 2019.5.1

子 部 FACULIY		2019.5.1
Classifi 学部 Faculty	区 分 cation 課程及び学科 Course or Department	\$25~ H23 1950~2011 ≣t Total
教育学部 Faculty Education		21,264
小学校教員養成課程 Elementary	School Teachers Course	9,338
中学校教員養成課程 Junior High	School Teachers Course	5,222
養護学校教員養成課程 Teachers	Course for Mentally and Physically Handicapped Children	485
幼稚園教員養成課程 Kindergarte	en Teachers Course	590
生涯教育課程 Department of Life	elong Education	835
学校教育教員養成課程 Department	ent of Teacher Training	1,337
特別教科(理科)教員養成課程 Se	nior High School Teachers Course (Science Education)	601
特別教科(保健体育)教員養成課程	星Senior High School Teachers Course (Physical Education)	1,188
その他 Others		7
2年課程	小学校教員養成課程 Elementary School Teachers Course	1,004
Two Year Courses	中学校教員養成課程 Junior High School Teachers Course	657
可政社会学部 Faculty of Administration an	4,554	
昼間主コース	行政学科 Law and Administration Department	2,469
Daytime- centered Courses	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department	1,058
夜間主コース	行政学科 Law and Administration Department	620
Evening- centered Courses	応用社会学科 Sociology and Social Sciences Department	407
圣済学部 Faculty of Economics		15,353
	経済学科 Economics Department	6,211
	経営学科 Business Administration Department	4,197
昼間主コース	現代経済課程 Contemporary Economics Course	838
Daytime- centered Courses	企業経営課程 Business Management Course	1,206
	国際経済社会課程 International Economics and Society Course	599
	產業情報工学課程 Industrial Economics Engineering Course	151
	経済学科 Economics Department	919
夜間主コース Evening-	経営学科 Business Administration Department	717
centered Courses	現代経済課程 Contemporary Economics Course	205
	企業経営課程 Business Management Course	310
豆大 Junior College	経営学科 Business Administration Department	2,116
	合 計 Total	43,287

※1 教育学部、行政社会学部、経済学部は平成17年度から学生募集停止 ※2 小学校教員養成課程、中学校教員養成課程、養護学校教員養成課程、幼稚園教員養成課程は平成11年度から学生募集停止 ※3 生涯教育課程は平成7年4月設置 ※4 2年課程は昭和33年度から学生募集停止 ※5 経済学部経済学科、経営学科は平成8年度から学生募集停止 ※6 短大は昭和55年3月廃止

専 攻 科 ONE-YEAR GRADUATE PROGRAM

	修了年度 Year	S31∼ H3 1956∼1991
專攻 Course		≣† Total
	保健体育専攻 Physical Education	30
教育専攻科 Education	教育専攻 Pedagogy	8
	理科専攻 Science Education	19
経済学専攻科 Economics	経理経営専攻 Acounting and Management	24







卒業生就職状況(平成30年度)

EMPLOYMENT AFTER GRADUATION

											2	019.5.1
学類 Faculty 区分 Classification	人間発達 文化学類 Faculty of Human Development and Culture	計 Sub Total	行政政策 学類 Faculty of Administration and Social Sciences	計 Sub Total	経済経営 学類 Faculty of Economics and Business Administration	計 Sub Total	夜間主コース (現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society	計 Sub Total	共生システム 理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science	計 Sub Total	合 Tota	
卒 業 者 Total Graduates	114 181	295	130 107	237	151 73	224	26 25	51	151 33	184	572 419	991
就 職 者 Total Employed	92 159	251	110 96	206	140 66	206	15 14	29	96 24	120	453 359	812
農業・林業 Agriculture・forestry	1 0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1 0	1
建 設 業 Construction	1 1	2	5 1	6	2 1	3	1 0	1	7 2	9	16 5	21
製 造 業 Manufacturing	5 5	10	5 7	12	14 6	20	2	3	19 2	21	45 21	66
電気・ガス・熱供給・水道業 Public Services	1 0	1	1 2	3	1	2	0	0	1 0	1	4	7
情報通信業 Communication	2 6	8	8 10	18	14 8	22	3 2	5	11 4	15	38 30	68
運輸業・郵便業 Transportation・Postal Service	1 4	5	3	4	5 2	7	1	2	4	4	14 8	22
卸売業・小売業 Retail	12 12	24	9	17	23 7	30	1 3	4	9	10	54 31	85
金融業・保険業 Banking・Insurance	4 8	12	10 9	19	21 16	37	0	0	5 3	8	40 36	76
不動産業,物品賃貸業 Real Estate, Rental Services	1 3	4	1 4	5	4 3	7	2 0	2	0	0	8 10	18
宿泊業・飲食サービス業 Accommodation・Food Services	1 2	3	0	0	1 0	1	0	1	1	2	3 4	7
教育, 学習支援業 Education, Learning Support	8 11	19	3 2	5	1 1	2	0	0	2	2	14 14	28
医療·福祉 Medical·Welfare	1 8	9	7	10	1 0	1	1 0	1	0	0	10 11	21
複合サービス事業 Service-sector Corporations	0 1	1	2	2	2 2	4	0	0	1 0	1	3 5	8
サービス業 Service Industry	14 9	23	11 8	19	22 10	32	2 4	6	10 4	14	59 35	94
公 務 員 Public Services	8 30	38	45 38	83	28 8	36	1 2	3	22 6	28	104 84	188
教 Teaching	32 59	91	2 0	2	0 1	1	0	0	4 1	5	38 61	99
自営業・その他 Self-Employment・Others	0	0	0 1	1	1 0	1	1	1	0	0	2 1	3
未 定 Undetermined	3 6	9	3 1	4	4 0	4	4 2	6	2 3	5	16 12	28
進 学 Furthering Studies	10 9	19	9	12	2 2	4	0	3	51 5	56	72 22	94
進 学 準 備	0 1	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0 2	2
有 職 者 Already Employed	0	0	0	0	0	0	5 3	8	0	0	5 3	8
公務員等希望者 Preparing for Civil Exams	7 4	11	6 7	13	3 2	5	1 2	3	2 0	2	19 15	34
そ の 他 Others	2 2	4	2	2	2 3	5	1 0	1	0 1	1	7 6	13
就 職 率 (%) Total Employment Rate	96.8% 96.4%	96.5%	97.3% 99.0%	98.1%	97.2% 100.0%	98.1%	78.9% 87.5%	82.9%	98.0% 88.9%	96.0%	96.6% 96.8%	96.7%

[※] 上段(黒)は男子,下段(赤)は女子。※ 就職率(%)=就職者÷就職希望者(就職者+未定)







夜間主コース(現代教養コース)



共生システム理工学類





外国人留学生数

NUMBER OF INTERNATIONAL STUDENTS

留学生数部局別内訳 FACULTIES					2019.5.1
区分 Classification		類 uate School	大 s Graduat	学院 e School	======================================
学類・研究科 Faculty・Graduate School	正規生 Students	研究生等 Research Students	正規生 Students	研究生等 Research Students	Total
人間発達文化学類·人間発達文化研究科 Faculty of Human Development and Culture Graduate School of Human Development and Culture	3(1)	2	1	1	7(1)
行政政策学類・地域政策科学研究科 Faculty of Administration and Social Sciences Graduate School of Public Policy and Regional Administration	5	25	5	0	35
経済経営学類・経済学研究科 Faculty of Economics and Business Administration- Graduate School of Economics	23 (2)	8	1	0	32(2)
共生システム理工学類・共生システム理工学研究科 Faculty of Symbiotic Systems Science Graduate School of Symbiotic Systems Science and Technology	18(1)	2	(博士前期・修士) 8 (博士後期) 4 (3)	0	32(3)(1)
食農学類 Faculty of Food and Agricultural Sciences	1	0			1
≣† Total	50 (4)	37	19(3)	1	107(3)(4)

国別留学生数 NATIONALITIES 2019.5.1 学類 大学院 Graduate Scho Undergraduate Schoo 正規生 研究生等 正規生 研究生等 籍・地域 Nation・Region
中国 China
中国 China
ペトナム Vietnam
ペトナム Vietnam
ペトナム Vietnam
パンプ Germany
マレーシア Malaysia
ハンガリー Hungary
モンゴル Mongolia
台湾 Taiwan
ペラルーシ Belarus
ルーマニア Romania
スロベニア Slovenia
タイ Thailand
パングラデシュ Bangladesh
パプアラニーギニア Papua New Guinea
フィジー Fiji
アメリカ合衆国 U.S.A.
ペネズエラ Venezuela
英国 U.S.K.
ロシア Russia 国籍・地域 Nation・Region 16 0 5 0 4 1(1) 22(1) 4(4) 4(4) 2 3 2 2 0 0 0 _____ | ス国 U.K | ロシア 「 Ö Russia 50 (4) 37 19(3) 107(3)(4)

※ 青文字()は外国政府派遣留学生で内数 赤文字()は国費留学生で内数

※ 留学生数は在留資格が「留学」の者を計上

学 奨 生

SCHOLARSHIP STUDENTS

								2019.5.1	
	区分	******	日本学生	ınization	その他の				
	Classification i · 大学院 ulty · Graduate School	対象学生数 Number of Eligible Applicants	給付奨学金 Grant-type scholarship	貸与 Loan-based 第1種 Loan 1	受学金 scholarship 第2種 Loan 2	holarship 計 第2種 Total		奨学生 Other Scholarship	
,	人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture	870	4	229	176	409	47.0%	15	
文社	行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences	659	12	171	138	321	48.7%	11	
会学	経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	714	12	220	162	394	55.2%	8	
群	夜間主コース (現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society	187	6	55	32	93	49.7%	1	
理工 学群		568	8	165	120	293	51.6%	8	
大 Gra	学院 duate School	95	0	25	1	26	27.4%	3	
	合 計 Total	3,093	42	865	629	1,536	49.7%	46	
会学群 理工群 大 Gra	経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration 夜間主コース (現代教養コース) Course of Liberal Arts for Modern Society 共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science 学院 duate School	187 568 95	6 8 0	55 165 25	32 120 1	93 293 26	49.7% 51.6% 27.4%		

※基準日現在、1年生は未決定のため除く。

附属学校の定員及び現員

OFF-CAMPUS K-12 SCHOOLS

														2019.5.1
	[2	☑分(Classifi	cation	入学(園)定員	総定員			現			nt Number		
学校別	School				Applicant Capacity	Student	1年	2年	3年	4年	5年	6年		計
				_	Сараспу	Capacity	1st year	2nd year	3rd year	4th year	5th year	6th year	Tot	al
附	属	幼	稚	園	30	90	3才児	3 year olds	4才児	4 year olds	5才児	5 year olds	27	59
Kinder	rgarten				50	50	11	8	8	16	8	8	32	
附	属	小	学	校	105	630	53	60	50	52	60	52	327	622
Eleme	ntary Sc	hool			105	030	52	43	54	51	43	52	295	022
附	属	中	学	校	1.40	420	61	60	78				199	400
Junior	High Sc	hool	-		140	420	75	76	59				210	409
附属	特別	亅 支	援	学校	4.7		10	8	9	1	2	2	32	
	al Needs				17	60	4	9	6	1	0	1	21	53
小	١	学		部	3	18	3	1	2	1	2	2	11	1.0
	-6				3	18	0	2	1	1	0	1	5	16
ф]	学		部		10	2	3	3				8	1.0
7-		-			6	18	4	3	1				8	16
高	5	等		部		2.4	5	4	4				13	21
)-12	٠,,		ш	8	24	0	4	4				8	21
	合		計			4.000							585	
		Total			292	1,200							558	1,143

[※] 附属特別支援学校小学部は、1・2年、3・4年、5・6年で各1学級 計3学級

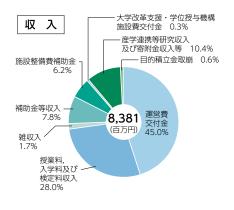
[※] 黒文字は男子, 赤文字は女子。



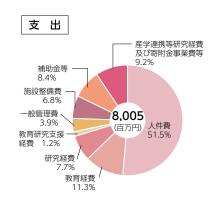
収入・支出決算額(平成30年度) ※金額は表示単位未満切捨てのため、必ずしも合計は一致しない。

CLOSING ACCOUNTS: REVENUE AND EXPENDITURE 2018

収 入 REVENUE		(百万円)
区 分 Division of Revenue	[30年度] Amount [2018]	[29年度] (参考) Amount [2017] (Ref.)
運 営 費 交 付 金 Total Grant for Management Expense	3,770	3,755
授業料,入学料及び検定料収入 Tuition and Examination Fees	2,348	2,353
財産処分収入 Income earned through Disposition of Property	_	_
维 収 入 Miscellaneous Income	141	135
補助金等収入 Subsidy Income	654	175
施設整備費補助金 Subsidies for Maintenance of University Facilities	517	140
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金 Grant-in-Aid from the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education for facilities maintenance	24	24
産学連携等研究収入及び寄附金収入等 Income from Industry-University Cooperative Research and Donations	874	668
引 当 金 取 崩 Reserve Fund Reversal	_	_
目的積立金取崩 Purpose Reserve Fund Reversal	50	6
合 計 Total	8,381	7,259



支 出 EXPENDITURE		(百万円)
区 分 Division of Expenditure	[30年度] Amount [2018]	[29年度] (参考) Amount [2017] (Ref.)
人 件 費 Personal Expenses	4,123	4,119
教育経費 Education Expenses	901	701
研究経費 Research Expenses	620	744
教育研究支援経費 Expenses for Supporting Education and Research	95	108
般管理費Administrative Expenses	313	289
施 設 整 備 費 Supplies and Equipment Cost	541	164
補助金等 Subsidy	675	209
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等 Budget for Industry-University Cooperative Research and Funding	734	647
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金 Payment to the National Institution for Academic Degrees and Quality Enhancement of Higher Education for facilities maintenance	_	_
合 計 Total	8,005	6,985



科学研究費助成事業

GRANTS-IN-AID FOR SCIENTIFIC RESEARCH

平成30年度 Fiscal Year 2018

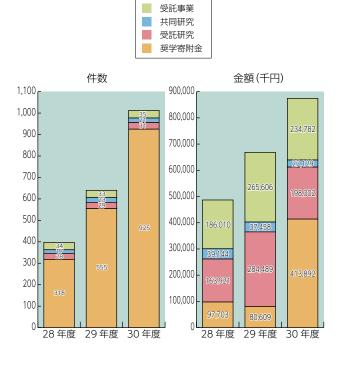
研究種目 Research Category	件数 Number	直接経費(千円) Direct Expenses (in thousand yen)	間接経費(千円) Indirect Expenses (in thousand yen)
新学術領域研究 Grant-in-Aid for Scientific Research on Innovative Areas	0	0	0
基盤研究(S) Scientific Research (S)	0	0	0
基盤研究(A) Scientific Research (A)	2	19,600	5,880
基盤研究(B) Scientific Research (B)	11	42,700	12,810
基盤研究(C) Scientific Research (C)	48	44,400	13,320
挑戦的萌芽研究 Challenging Exploratory Research	1	500	150
挑戦的研究 (萌芽) Challenging Research Exploratory	3	5,800	1,740
若 手 研 究 (A) Young Scientists (A)	1	4,200	1,260
若 手 研 究 (B) Young Scientists (B)	21	15,700	4,710
若 手 研 究 Early-Career Scientists	6	4,100	1,230
研究活動スタート支援 Research Activity Start-up	0	0	0
研究成果公開促進費(学術図書) Publication of Scientific Research Results (Scientific Literature)	0	0	0
特別研究員奨励費 Grant-in-Aid for JSPS Fellows	0	0	0
国際共同研究加速基金 (国際共同研究強化) Fund for the Promotion of Joint International Research (Fostering Joint International Research)	1	0	0
合 計 Total	94	137,000	41,100



外 部 資 金

FUNDS FROM OTHER SOURCES

	平成30年度	Fiscal Year 2018
研究種目 Subject for Research	件数 Number	金額(千円) Amount
奨学寄附金 Grants and Endowments	925	413,892
受 託 研 究 Contract Research	31	198,302
共同研究 Cooperative Research	21	27,129
受託事業 Trustee Business	35	234,782
合 計 Total	1,012	874,105









学術刊行物

ACADEMIC PUBLICATIONS

2019.5.1

			J.J
部 局 等 Division	刊 行 物 名 Name		宁回数 per year
福島大学 Fukushima University	福島大学研究年報 Annual Report of Fukushima University	1	
	福島大学人間発達文化学類論集(人文科学部門) Bulletin of The Faculty of Human Development and Culture (Liberal Arts)	2	
人間発達文化学類	// (社会科学部門) (Social Sciences)	2	
Faculty of Human Development and Culture	# (教育・心理学部門) (Education Psychology)	2	
	// (自然科学部門) (Natural Sciences)	2	
行 政 政 策 学 類 Faculty of Administration and Social Sciences	行政社会論集 The Journal of Administration and Social Sciences	4	
経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration	商 学 編 集 Journal of Commerce, Economics and Economic History	4	
保健管理センター Healthcare Center	福島大学保健管理センター紀要 Bulletin of the Healthcare Center	1	
地域創造支援センター	地域創造支援センター年報 Annual Report of Center for Regional Affairs	1	
Center for Regional Affairs	福島大学地域創造 Fukushima University Journal of Regional Affairs	2	
総合教育研究センター Center for Research and Development of Education	総合教育研究センター紀要 Bulletin of Center for Research and Development of Education	2	
うつくしまふくしま未来支援センター Fukushima Future Center for Regional Revitalization	うつくしまふくしま未来支援センター年報 Annual Report of Fukushima Future Center for Regional Revitalization	1	



学内施設等

CAMPUS FACILITIES

附属図書館 UNIVERSITY LIBRARY

蔵 書 数 BOOKS AND PERIODICALS

2019 3 31

和書	洋書	計	雑	誌 Periodica	als
Domestic	Foreign	Total	和書 Domestic	洋書 Foreign	計 Total
708,385	235,765	944,150	10,731	2,730	13,461

平成30年度利用状況 UTILIZATION

	人 数	Persons	冊 数	Volumes
区 分 Division	年 間 per year	一日平均 per day	年 間 per year	一日平均 per day
館外貸出 Loan	21,640	65.0	42,670	128.1
学 類 学 生 Undergraduates	16,606	49.9	30,407	91.3
大学院学生 Graduate Students	2,563	7.7	5,649	17.0
教職員 Faculty and Staff	1,984	6.0	5,168	15.5
学 外 者 External Users	487	1.5	1,446	4.3
入館者数 Number of Visitors	321,739	966		

開館日数 333日 Open 333 days (內土曜日44日) Saturday 44 days (内日祝日59日) Sunday and holiday 59 days

※2015(平成27)年7月にリニューアルオープンしました。

Book collections

を受贈。その数、合わせて図書6,058冊、

雑誌約212タイトル, 抜刷約1,682点, そ

の他, ノート, 原稿, 講演テープ, 色紙,

The Genpachiro Konno Collection 故今野源八郎先生旧蔵の図書・雑誌・資 料を受贈。その数,和洋合わせて図書4,455 冊, 雑誌294タイトル, 資料13,553点, その他, パンフレット, リーフレット, 地

藤本文庫, 藤田文庫, 栗原文庫, 二宮文庫,

大森文庫, 川村重和教授旧蔵書, 松井秀親 教授旧蔵書, 三宅皓士教授旧蔵書, 岡本友 孝教授旧蔵書, 佐藤恒久教授旧蔵書, 珠玖

拓治教授旧蔵書,下平尾勲名誉教授旧蔵書等。

文

The Hisao Otsuka Collection 故大塚久雄先生旧蔵の図書・雑誌・資料

写真, 住所録等個人資料一山。

図, 抜刷, コピーなど一山。

●今野源八郎旧蔵書

●その他

●大塚久雄文庫

大型コレクション

Large collection



●ロシア帝国・ソビエト連邦法令集 Collection of laws and ordinances of the Russian Empire and Soviet Union ●帝政ロシア及び現代ソビエト社会・経済

研究第1部,同第2部 Imperial Russian government and contemporary Soviet society: Economic research part 1 and 2

●体育教育の歴史
A collection of rare books in the history of physical education EDUCATION FOR HEALTH & PUBLIC WELFARE; from the "survival of the fittest" to "fitting the many to survive"

震災関連資料コーナー

Earthquake disaster related materials corner

東日本大震災の関連資料をはじめ、震災を原発・ボランティア・郷土・教育・科学・防災・産業など多様な観点から扱った資料を配置。 図書・雑誌・視聴覚資料など2019(平成31) 年3月現在約6,500点。



附属図書館 University Library



覧 Reading Room



ラーニングコモンズ1 Learning Commons1

総合情報処理センター Information Network Center



総合情報処理センターは、1969(昭和44)年に学内共同利用施設「計算センター」としてスタートした。その後、1987(昭和62)年に学術研究・情報教育の高度化・多様化、社会における一層の情報化進展に対応するために、「情報処理センター」に改組、さらに2003(平成15)年には教育研究・地域連携のための情報発信など多様な役割を担うべく省令施設に格上げされ、「総合情報処理センター」となった。

本センターは、5つの演習室と自習用のスペースに300台を超えるパソコンが設置されており、「情報処理教育の場」・「自己学習スペース」として利用されているとともに、「情報処理システム及びキャンパスネットワーク(FAINS:フェインズ)の運用・管理」、「本学の認証基盤となる全学認証システムの運用・管理」、「情報システムの利用についての技術指導」などの業務を行っている。

環境放射能研究所(IER)Institute of Environmental Radioactivity



環境放射能研究所は、東京電力福島第一原子力発電所の事故により放出された放射性核種の環境中の挙動を長期間にわたって調査・解析し、解明することを目的として2013(平成25)年7月に設置された。国内の大学・研究機関、さらには実績ある海外の研究者・大学・研究機関と連携して研究活動を行っている。外国人研究者も多数在籍し、世界に開かれた環境放射能研究の先端研究拠点としての役割を担っている。

研究分野は大気,森林,河川湖沼,海洋と広範囲にわたる。事故から現在までの環境中の放射性物質の挙動の解明に加え,将来の挙動を予測することも重要である。これらの研究成果は,放射線防護や効果的な除染方法の策定,住民の帰還や産業の復興など,

より具体的な復興活動の基礎となる。

環境中の放射性物質の移行のうち主なものとして水の作用による侵食,運搬,堆積によるものがあるが,それ以外にも様々なものがある。ひとつは生物作用による移行,つまり生態系への影響である。この研究課題では,野生動物や魚類への放射性セシウムの移行状況調査とそのメカニズム研究をはじめ,住民の避難によって行動範囲を拡大した野生動物がもたらすさまざまな影響などのテーマにも取り組んでいる。また,農作物をはじめとする植物がどのようなメカニズムで放射能を取り込むのか,土壌粒子の構造や土壌中の化学成分などミクロまで踏み込み,植物生理との関連を解明することも重要なテーマである。これらは,農林水産業の復興に際して懸念される問題やその発生メカニズムを扱う研究であり,問題に対する対策策定や帰還の判断に資するものである。さらに測定機器の開発や,環境放射能のアーカイブセンターとしての機能も備える。

2017 (平成29) 年度から、地球規模課題対応国際科学技術協力プログラム「チェルノブイリ災害後の環境管理支援技術の確立」を実施し、チェルノブイリと福島の共同プロジェクトとして研究を進めている。また、2019 (平成31) 年度からは共生システム理工学研究科の中に環境放射能学専攻(修士課程)を設置した他、共同利用・共同研究拠点「放射能環境動態・影響評価ネットワーク共同研究拠点」事業を新たに開始した。今後もこれまでの国際的な取り組みを背景に、国際社会への発信力の強化、次世代の環境放射能学研究を担う人材の育成を行っていく。

人間発達文化学類附属学校臨床支援センター School Clinical Support Center



旧総合教育研究センターの改組により、5部門のうち3部門が人間発達文化学類の附属センターとして2019(平成31)年4月に設置された。

本センターは学校連携部門(附属学校園の教育研究の支援等),教育相談部門(附属臨床心理・教育相談室を併設した教育現場等からの教育相談等),現職研修部門(現職教職員研修及び学校教育関係機関との連携)の3部門からなり,人間発達文化学類の学校教育に関する教育・研究ならびに附属学校園との連携等を総合的に支援する組織として再スタートした。また,多目的(授業,学術講演,各種セミナー,ワークショップ,会議等)に利用可能な特別教室と少人数による教育実践分析・検討,演習,研究会等ができる授業分析室の施設があり,広く活用されている。



教育推進機構 Organization for the Promotion of Education

教育推進機構は、福島大学の教育理念と目標に基づき、本学の学士課程教育及び大学院課程教育の改善・充実を図るとともに学生の確保、国際交流、学生支援及び就職支援に関する調査・研究、企画立案及び実施を全学的に行うことを目的として、2019(平成31)年4月に設置しました。本機構には、保健管理センター、国際交流センター、アドミッションセンターを置いています。

保健管理センター Healthcare Center



1981 (昭和56)年4月に設置され、1982 (昭和57)年3月に専用の建物が竣工。同年4月より本格的に業務が開始された。本センターには、医師(内科・外科、精神科)、保健師が配置されており、学生および教職員の健康の保持増進を図るために、保健管理に関する専門業務を行っている。具体的には、保健管理計画に企画及び立案、定期及び臨時の健康診断の実施と事後対応、精神的及び身体的健康相談、外傷・急病の応急処置、カウンセリングなどである。

また、月に一度、外部より内科、婦人科(女性医師)の医師が来所し、それぞれが専門の相談に応じている。

国際交流センター Fukushima University International Center



福島大学国際交流センターは、海外の大学等との学術交流及び学生交流の企画・推進、留学生教育の企画・立案及び教育研究面での国際交流を図ることを目的として、2012(平成24)年4月に設立された。留学生の派遣及び受入れ、短期留学プログラムの企画・立案、留学生の修学上及び生活上、修学環境の整備及び充実に関するサポートを行っている。具体的には、学生の留学や国際交流活動についての相談、留学生の奨学金や在留資格、地域でのイベント等についての案内や手続き業務がある。

日本人学生が留学や語学検定試験を受験する際に参考となる図書や、留学生が日本語や日本文化を学ぶための図書、英文書籍の閲覧スペースを設置しており、書籍の貸出も行っている。

アドミッションセンター Admission Center



アドミッションセンターは、アドミッションポリシーに応じた 入学者選抜を実現するための具体的方策を企画・立案し、円滑な 入学者選抜の実施を図ることを目的に、2016(平成28)年4月に 設置された。

本センターは、高大接続改革の環境変化の下、本学が実施すべき選抜制度の実現にむけて、入学者選抜に係る調査研究、入学者 選抜結果の分析及びその評価を行うとともに、入学者の学業成績 等の追跡調査を行い、全学で連携協力して入学者選抜に係る企 画・立案するほか、入学希望者及びその関係者を対象とした入試 広報を行うことにより、継続的に優秀な学生を確保するための活 動をしている。

研究推進機構 Organization for the Promotion of Research

研究推進機構は、福島大学における教員の個人的及び集団的研究活動並びに地域社会との円滑な連携協力活動を支援するとともに、本学の知的財産の保護、育成、管理及び活用を効率的に推進することにより、本学の研究活動の活性化並びに社会貢献を積極的に果たしていくことを目的として、2005(平成17)年5月に設置しました。研究活動推進、地域連携及び知的財産に係る学内組織と相互に連携し、その総合調整を図ります。

地域未来創造機構 Organization for Future Regional Development

地域未来創造機構は、福島大学の研究教育活動における地域社会との円滑な連携・協働を支援し、本学の社会 貢献を積極的に果たしていくために、地域連携・協働活動を推進するとともに、地域連携・協働に係る学内組織 と相互に連携し、その総合調整を図るため2019(平成31)年4月に設置しました。本機構には、地域創造支援センター、うつくしまふくしま未来支援センターを置いています。

地域創造支援センター(CERA) Center for Regional Affairs



地域創造支援センターは、東北経済研究所(1921(大正10)年設置)に始まり、行政社会学部新設にともない発足した「地域研究センター」(1988(昭和63)年設置)を継続発展させ、大学研究・教育の成果を地域の活性化や人材の育成に役立てていくことを目的として2001(平成13)年4月に全学センターとして設置された。2008(平成20)年4月には、教育面における社会貢献である「生涯学習活動」を推進する生涯学習教育研究センター(1995(平成7)年)4月設置)と統合し、地域と大学との協働・連携を推進するセンターとして、以下の活動を行っている。

○自治体及び産業界との連携・相談窓口業務,研究シーズの出展,地域フォーラムの開催

- ○生涯学習事業(公開講座・公開授業・出前講座)及びわくわくJr.カレッジ等の地域社会連携事業の企画運営
- ○CERAの広報誌・機関紙の発行,地域の経済社会に関する資料収集活動。貴重資料(松川資料室等)の管理

2018 (平成30) 年度は、地域人材育成やイノベーション創出のための事業として、大学・自治体・金融機関等相互の産学官金連携に関する連携コーディネーター等連絡会議の実施や福島県からの受託事業である「再エネ・地域フロンティア人材養成事業」に取り組んだほか、研究推進機構と連携し、福島大学研究・地域連携成果報告会を開催した。

うつくしまふくしま未来支援センター(FURE) Fukushima Future Center for Regional Revitalization



東日本大震災や福島第一原子力発電所事故により世界的に知れ 渡るところとなった福島の住民は、困難を乗り越え、被災地を復 旧・復興させていくという強い意志を持って立ち上がっている。

地域と共に歩んできた福島大学は、こうした人々とともに力を合わせ、長期に及ぶ復旧・復興に組織的に対応するため、2011(平成23)年4月に「うつくしまふくしま未来支援センター」を設立した。

本センターでは、自治体等と協力しながら、

- ・被災したこどもたちの学びや自立への支援
- ・地域コミュニティの再生と地域産業の復興への支援
- ・東日本大震災関連資料の収集・保存や活用にむけた活動と支援 さらに、双葉郡楢葉町や川内村、南相馬市にもサテライトを設置 し、地域に密着した支援活動を展開している。





学 生 寮 Dormitories



			2019.5.1
寮 名 Name	如月寮 Kisaragi Dormitory	信夫寮 Shinobu Dormitory	葵 寮 Aoi Dormitory
構造・面積 Structure・Area	R 5 F 3,466㎡	R 4 F 2,701㎡	R 4 F 2,654㎡
収容対象 Occupants	男子学生 Male	男子学生 Male	女子学生 Female
室 Bedrooms	200	150	150
収容可能人員 Capacity	200	150	150
現 Present Occupancy	192	146	146

2019.5.1

大学会館 University Hall





	施設名 Facilitie	面積(㎡) Area	席・畳数 Capacity
1	大 食 堂(Dining ReaF) Large Cafeteria	1,046	770席
階 (1F)	売 Shop	294	
	Quick Lunchグ リーン Quick Lunch Green	186	140席
	ロ ビ ー Lobby	98	
	大集会室 Large Assembly Hall	270	250席
	小 集 会 室 Small Assembly Hall	35	32席
	"	46	32席
2 階 (2F)	和 室 Japanese Room	32	12畳
(21)	学生総合相談室 Student Counseling Office	35	
	アクセシビリティ支援室 Accessibility support room	35	
	カウンセリングルーム Counseling room	18	
	"	18	
	学生総合相談室分室 Student General Consultation Room Branch Office	22	
	厨房・その他 Kitchen and Others	1,049	

サテライト等

SATELLITE ETC

街なかブランチ舟場 Machinaka Branch FUNABA



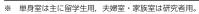
街なかブランチ舟場は、2009(平成21)年10月1日、福島市舟場町 の職員会館を改修し、教職員の福利厚生施設及び地域との連携を推進 する拠点施設として設置され、以下の事業を行っている。

- ●地域社会、地域住民の福祉・文化の向上を支援 ○地域の皆様を対象とした公開講座やセミナーなどを開講 ○地域の皆様からの臨床心理・教育相談に対応
- ●地域振興・産業の振興を支援
 - ○産業界や地域との共同研究などを実施
 - ○技術相談・経営相談などに対応
 - ○産学連携研究会・産学連携セミナーを実施



国際交流会館 International House

2019.5.1 称 1 室当り面積(㎡) 部屋数 室 12 38 夫 婦 One-Bedroom 35 5 家 族 Two-Bedroom 室 52 2 目的ホ ル 112 1 和 Japanese Room 24 1 ランドリー・ルーム Laundry Room 14 2 14 2 室 19 1





International House



CERAリエゾン・オフィス CERA Liaison Office

福島市内の「街なかブランチ舟場」にリエゾン・オフィスを設け、福島大学と地域社会との間により密接な連携・ 協働・交流関係を築く場所として,『産・官・民・学』連携を目指し,リエゾン(橋渡し)活動を行う。

福島大学東京連絡事務所(東京都渋谷区)

Fukushima University Tokyo Liaison Office (Shibuya Ward, Tokyo)

本学学生が首都圏での就職活動やゼミ活動の連絡場所として、また、入試広報等の活動拠点とする目的のため、 福島大学信陵同窓会東京信陵会「信陵会館」内に2006(平成18)年4月1日に開設。

うつくしまふくしま未来支援センター相双地域支援サテライト (楢葉本所, 川内分室, 南相馬分室)

Soso Area Support Satellite (Naraha Satellite, Kawauchi branch Office, Minamisoma branch Office)

うつくしまふくしま未来支援センターは,東日本大震災及び原発事故に伴い避難を余儀なくされた福島の被災 者と被災地域の復旧・復興の支援に取り組んでおり、相双地域支援サテライトは、現地と大学を繋ぐ拠点として 被災地域に密着した活動を行っている。





土地·建物面積

PROPERTIES

20	110	a 5	. 1

			2019.5.1
部 局 等 Division	土地(㎡) Land	建物 (延㎡) Building	備 考 Location
事務局・学類・附属図書館 Head Office・Faculties・Library	432,894	90,484	金谷川 Kanayagawa
附属小学校 Elementary School	18,804	9,018	新浜町 Shinhama-cho
附属中学校 Junior High School	34,808	6,177	浜田町 Hamada-cho
附属特別支援学校 Special Needs Education School	12,031	4,307	八木田 Yagita
附属幼稚園 Kindergarten	5,033	615	浜田町 Hamada-cho
国際交流会館 International House	5,439	1,412	舟場町
街 な か ブ ラ ン チ 舟 場 Machinaka Branch FUNABA	3,439	402	Funaba-cho
山 の 家 Mountain Lodge	5.843	419	高 湯 Takayu
如 春 荘 Joshunso	1,249	273	森 合 Moriai
艇 Boathouse	997	342	木 幡 Kohata
農 場 Farm	19,187	0	松川町 Matsukawa-machi
桜 木 町 住 宅 Sakuragicho Accommodation	2,185	1,461	桜木町 Sakuragi-cho
野田住宅 Noda Accommodation	8,769	4,675	野田町 Noda-machi
松 浪 住 宅 Matsunami Accommodation	1,753	1,338	松浪町 Matsunami-cho
そ の 他 Others	5,788	0	
計 Total	554,780	120,923	

金谷川団地屋外体育施設の現況 OUTDOOR SPORTS FACILITIES

名 称 Name	内 容 Area	
陸 上 競 技 場 Athletic Field	400mトラック (第4種公認) 全天候	1面
バレーコート Volleyball Courts	(夜間照明)	5面
テニスコート Tennis Courts	(一部全天候・夜間照明)	10面
プ - ル Swimming Pool	9コース 50m(公認)	1基
ハンドボールコート Handball Field		1面
野 球 場 Baseball Field	両翼90m,中堅100m (夜間照明)	1面
サッカー・ラグビー場 Football Field	(夜間照明)	1面
ゴ ル フ 練 習 場 Golf Field	9打席	1面
馬 Riding Ground		1面

金谷川団地建物の現況 CAMPUS FACILITIES

並合川団地建物の坑池 しんぱ しょう	ACILITIES	
名 称 Name	構 造 Structure	延面積 (㎡) Space
人間発達文化学類棟 Faculty of Human Development and Culture-Bldg.	SR7F	5,979
行政政策学類棟 Faculty of Administration and Social Sciences-Bldg.	SR8F	5,690
経済経営学類棟	SR8F	6,710
Faculty of Economics and Business Administration-Bldg. 共生システム理工学類棟	SR7F	5,855
Faculty of SymbioticSystems Science-Bldg. 附属図書館	R3F • 4F	10,638
University Library 保健管理センター	R2F	441
Healthcare Center 総合情報処理センター	R3F	
Information Network Center 学校臨床支援センター		2,204
School Clinical Support Center うつくしまふくしま未来支援センター	R4F	1,995
Fukushima Future Center for Regional Revitalization	R5F	2,530
環境放射能研究所研究棟 Institute of Environmental Radioactivity (Main Building)	SR6F	3,994
環境放射能研究所試料保存棟 Sample Storage Facility	S1F	583
環境放射能研究所分析棟 Analytical Laboratory	S2F	1,360
本部管理棟 Headquarters	R4F	2,440
学生活動センター Building for Student Council	S2F	229
講 義 棟(L棟) Lecture Halls	R1F	1,621
// (M棟)	R3F	2,755
// (S棟)	R4F	4,360
体 育 館 Gymnasium	RS1F · 2F	2,652
第2体育館	RS2F	1,126
2nd Gymnasium 保健体育棟	R2F	924
Health and Physical Education Bldg. 音楽棟	R3F	1,190
Music Bldg. 美術棟	R2F	1,267
Fine Arts Bldg. 理工学類研究実験棟	S7F	3,862
SSS Research Laboratory 総合研究棟(理工系)	S7F	2,995
SSS Research Laboratory 理工共通棟	R1F	404
SSS Technical Laboratory 共生システム理工学類後援募金記念棟	RC1F	334
Memorial Laboratory of Supporter's Fund for Faculty of Symbiotic Systems Science プレハブユニット棟	S2F	121
Temporary Administration Building 宇宙線測定室 Cosmic Rays Observatory	S1F	43
大学会館 University Refectory	R2F	3,184
文化系サークル棟 Building for Student Societies	R3F	885
体育系サークル棟 Varsity Building	R2F	710
更 衣 室 Locker Room	R1F	87
合宿研修施設	R1F	174
Training House 弓 道 場(5人立)	S1F	120
Archery Field 厩 舎	R1F	95
Stable 学生寮管理棟	R1F	260
Dormitory Administrative Offic	R5F	3,466
Kisaragi Dormitory // 信夫寮	R4F	2,701
Shinobu Dormitory	R4F	2,654
Aoi Dormitory 守衛室	R1F	34
Security Offic 西門警務員室	R1F	10
Security Offic 車 庫	R1F	219
Garage 中央機械室	R2F	883
Power Supply Center 受水槽ポンプ室		
Pump Room 中水処理施設	R1F	130
Sewage Disposal Plant その他	RS1F	116
Others 計		454
ā ⊺ Total		90,484

建物配置図

CAMPUS MAP

金谷川団地 KANAYAGAWA CAMPUS



- ① 守衛室 Security Office
- ② 保健管理センター Healthcare Center
- ③ 本部管理棟 Headquarters
- ④ 車 庫 Garage
- ⑤ 中央機械室 Power Supply Center
- ⑥ 受水槽ポンプ室 Pump Room
- ⑦ 行政政策学類 Faculty of Administration and Social Sciences
- ⑧ 経済経営学類 Faculty of Economics and Business Administration
- ⑩ 学生活動センター Building for Student Council
- ⑪ 附属図書館 Library
- ⑫ 講 義 棟 Lecture Halls
- ③ 人間発達文化学類 Faculty of Human Development and Culture
- ④ 共生システム理工学類 Faculty of Symbiotic Systems Science
- ⑮ 理工学類研究実験棟 SSS Research Laboratory
- ⑯ 学校臨床支援センター School Clinical Support Center
- ⑰ 保健体育棟 Health and Physical Education Bldg.
- 18 美術棟 Fine Arts Bldg.
- 19 音楽棟 Music Bldg.
- ② 理丁共诵棟 SSS Technical Laboratory
- ② 大学会館 University Refectory
- ② 体育館 Gymnasium
- ② 第2体育館 2nd Gymnasium
- ② 文化系サークル棟 Building for Student Societies

- ⑤ 体育系サークル棟 Varsity Building
- 26 合宿研修施設 Training House ② 学 生 寮 Dormitories
- 28 弓 道 場 Archery Field
- ② 中水処理施設 Sewage Disposal Plant
- ⑨ 宇宙線測定室 Cosmic Rays Observatory
- ③1) 厩 舎 Stable
- 32 温 室 Greenhouse
- ③ 西門警務員室 Security Office
- 更 衣 室 Locker Room
- ③ 総合研究棟(理工系) SSS Research Laboratory
- 36 共生システム理工学類後援募金記念棟

Memorial Laboratory of Supporter's Fund for Faculty of Symbiotic Systems Science

- ③ プレハブユニット棟
 - Temporary Administration Building
- 38 うつくしまふくしま未来支援センター
- Fukushima Future Center for Regional Revitalization ⑨ 環境放射能研究所研究棟

Institute of Environmental Radioactivity (Main Building)

- 40 環境放射能研究所試料保存棟
 - Sample Storage Facility
- ④ 環境放射能研究所分析棟

Analytical Laboratory





福島大学 Fukushima University



附属学校 Off-Campus K-12 Schools

■ 附属小学校 Elementary School



- ① **小学校校舎(南校舎)** School Building(south school building)
- ② // (北校舎) (north school building)
- ③ **小学校体育館**Gymnasium



■附属特別支援学校

Special Needs Education School





- ① 特別支援学校校舎(小学部) School Building (1-6)
- ② **//** (中学部)
- (3) // (高等部) (10-12)
- ④ // 体育館 Gymnasium
- ⑤ // 木工室 Woodworking Room
- ⑥ // 日常生活訓練施設 Training Facility

■附属中学校・附属幼稚園

Junior High School, Kindergarten



- ① 中学校校舎 Junior High School Building
- ② **// 体育館**Gymnasium
- ③ 幼稚園園舎 Kindergarten
- ④ // 幼児教育センターEarly Childhood Education Center



附属中学校



附属幼稚園









部局等の所在地案内図

LOCATION OF OFFICES

交通機関案内 TRANSPORTATION

① 福島大学 Fukushima University JR東北本線「金谷川駅」下車徒歩10分

Take the Tohoku-Line from Fukushima Station to Kanayagawa Station, which takes about 10 minutes. Then about 10 minutes on foot.

② 附属小学校 Elementary School 福島交通福島駅東口バス発着所から市内循環 1 コース約10分,「附属小前」下車

Take the "Round 1" course bus at the east side of Fukushima Station, and get off at "Fuzokusho". (It takes 10 minutes)

③ 附属中学校 Junior High School 附属幼稚園 Kindergarten

福島交通福島駅東口バス発着所から伊達・藤田・ 保原方面行乗車、約8分、「東高校前」下車徒歩 5分

Take the bus for "Date •Fujita •Hobara" at the east side of Fukushima Station, and get off at "Higashiko". It takes about 8 minutes, then 5 minutes on foot.

④ 附属特別支援学校

Special Needs Education School

福島交通福島駅東口バス発着所から荒井・土湯 方面行乗車約15分,「福島ふそう前」下車徒歩5 分

Take the bus for "Arai Tsuchiyu" at the east side of Fukushima Station, and get off at "Fukushima-Fuso" It takes 15 minutes, then 5 minutes on foot.

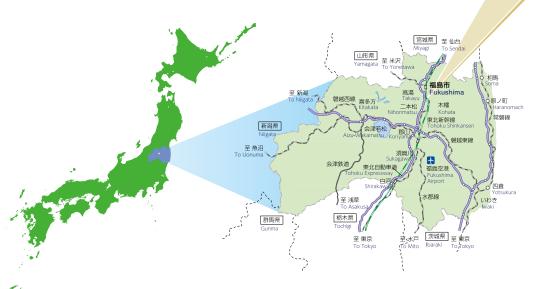
⑤ 国際交流会館

International House

福島大学サテライト「街なかブランチ舟場」

Fukushima University Satellite [Machinaka Branch FUNABA]





部局等の所在地及び電話番号

CONTACT ADDRESSES

2019.5.1

	部 Div	局 等 vision			電話番号 Telephone		所 在 地 Address	
人文社会学群	人 間 発 Faculty of Human	達文 Developme	化学 nt and Culture	類	024-548-8103			
	行 政 Faculty of Adminis		策 学 Social Sciences	類	024-548-8253		〒960-1296 福島市金谷川1番地	
	経 Faculty of Econon	経 nics and Bu	営 学 siness Administr	類 ration	024-548-8353			
理工学群	共生シス Faculty of Symbio	ステム otic Systems	理工学 Science	類	024-548-5213			
食農群	食 農 Faculty of Food ar		学 ral Sciences	類	024-548-8212			
附 University		図	書	館	024-548-8083		〒960-1293 福島市金谷川1番地	
保 健 Healthcare		t	ン タ	-	024-548-8068			
地 域 Center for	創造支 Regional Affairs	援 t	2 ン タ	-	024-548-8012			
総 合 Information	情報処 n Network Center	理 t	2 ン タ	-	024-548-8018			
	達文化学類附属 nical Support Cente		末支援セン	ター	024-548-8110			
うつく Fukushima	しまふくし a Future Center For I	ま 未 来 i Regional Re	支援センタ vitalization	9 —	024-504-2865			
国 際 Internation	聚交流 nal Center	セ	ン タ	-	024-503-3067		-000 4000	
ア ド Admission		ョン	センタ	-	024-548-8052		〒960-1296福島市金谷川1番地	
環 境 Institute of	放射 Environmental Rad	能 lioactivity	研 究	所	024-504-2114			
事 Administra	ation Bureau	務		局	監 會 224 総務 課 024 校友会・基金支援室 024 人材 第課 024 人材 務課 024 施 設 課 024 簽	1-548-5224 1-548-5193 1-548-8006 1-503-4991 1-548-8007 1-548-8021 1-548-8224 1-548-7681 1-548-8108 1-548-8009 1-548-8009 1-548-8009		
如 Kisaragi D		月		寮				
信 Shinobu D		夫		寮			〒960-1248 福島市金谷川5番地	
葵 Aoi Dormit	tory			寮				
		幼		園	024-534-7962	*	平成12年地名変更 金谷川←松川町浅川字直道 〒960-8107	
Kindergart	属	小	学	校	024-534-6441		福島市浜田町12番39号	
Elementary 附 Junior Hig	属	ф	学	校	024-534-6442		福島市新浜町4番6号	
附		支	援 学	校	024-546-0535		福島市浜田町12番26号	
Internation	 際 交	流	会	館	024-521-2428		福島市八木田字並柳71番地	
街な		ラ ン	チー舟	場			〒960-8103 福島市舟場町4番30号	
如 Joshunso		春		荘			〒960-8003 福島市森合字台13番地9号	
艇 Boathouse	9			庫			〒964-0203 二本松市木幡字西和代191番地9号	
桜 Sakuragic	木 ho Accommodation	⊞Ţ	住	宅			〒960-8133 福島市桜木町8番1号	
野 Noda Acc	⊞ commodation	㑇	Ē	宅			〒960-8055 福島市野田町五丁目7番	
松 Matsunam	浪 ii Accommodation	伯		宅			〒960-8114 福島市松浪町1番29号	





- ○全体の形は、福島大学の頭文字「F」を表している。
- ○縦長の長方形は、大地(地域)にしっかりと根を下ろしている様を、上の二枚の葉は、伝統に根ざし発展する「人文社会学群」と新たに創設された「理工学群」及び「農学群」を表している。
- ○下の葉は学生の新しい芽吹きを想起させる「若草 色」上の葉は変化と調和を感じさせる「青のグラ デーション」
- ○その躍動感あふれるフォルムには、軽やかで爽やかな風が吹き抜けるキャンパスで21世紀的課題に果敢に挑戦する人材を育成したいという願いが託されている。



【令和元年7月 発行】

福島大学総務課

〒960-1296 福島市金谷川1番地 TEL 024-548-5190 https://www.fukushima-u.ac.jp/